

平成21年度 県内市町村普通会計決算見込みの状況

<平成21年度全国市町村普通会計決算の数値は、総務省速報数値であり、今後変動する場合がある。>

平成22年10月29日
高知県総務部市町村振興課

目次

1. 総括	1
○各市町村別決算収支の状況	2
2. 決算収支の状況	3
3. 財政構造	3
○市町村別各種財政指標の推移	4
4. 歳入の状況	5
5. 歳出の状況	8
(1) 性質別決算の状況	8
(2) 目的別決算の状況	11
6. 積立基金現在高の状況	12
7. 地方債現在高の状況	15
8. 将来にわたる実質的な財政負担の状況	16
9. 今後に向けて	16
○各種財政指標市町村別一覧表	17
※財政指標等の説明	19

1. 総括

平成21年度県内市町村の普通会計決算の歳入歳出決算規模は、「地域雇用創出推進費」の創設などによる「実質的な地方交付税」の増(1,518億円、対前年度81億円増、+5.7%【全国+11.2%】)や国の経済対策による交付金活用事業などの増により、歳入 4,250億円(前年度 3,843億円)、歳出4,148億円(前年度 3,713億円)と、歳入、歳出とも2年連続の増加となっている。

また、実質収支の黒字は、56億67百万円(前年度45億12百万円の黒字)となり、対前年度11億55百万円(+25.6%)の大幅増となった。

一方、これまでの歳出削減等の行財政改革や臨時交付金などの活用により、実質的な黒字要素である財政調整的基金積立金が27億46百万円の増、繰上償還額の21億84百万円の増などとなった。これらの結果「実質的な単年度収支」は、前年度より32億7百万円と大幅に増加し、89億97百万円の黒字(前年度57億90百万円の黒字)となった。

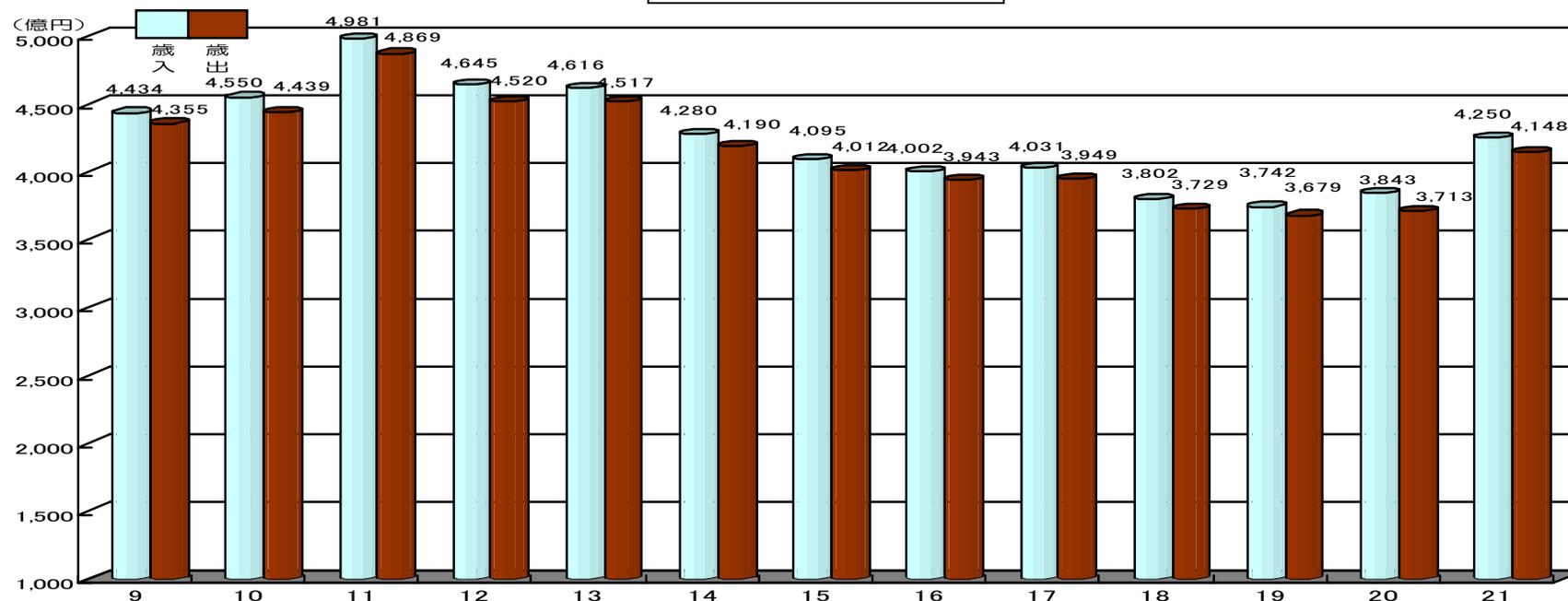
「単年度収支」が赤字の団体は、14団体(前年度18団体)、「実質単年度収支」が赤字の団体は、4団体(前年度6団体)となっている。

「経常収支比率」は、前年度を 1.6ポイント下回り 90.5%と改善され、全国市町村の平均 91.8%を下回っている。

「実質公債費比率」は、前年度を 0.8ポイント下回り17.4%となったが、全国市町村の平均は前年度を 0.6ポイント下回る 11.2%となっており、全国平均を上回った。

一方、「基金現在高」は、年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金や公債費の償還を計画的に行うための減債基金等の積立増によって、1,111億83百万円となり、5年連続の増加となっている。

歳入歳出決算規模の推移



各市町村別決算収支の状況

(単位:千円、%)

	歳入総額		歳出総額		歳入歳出差引		翌年度に繰り越すべき財源		実質収支			単年度収支		積立金		繰上償還金		積立金取崩し額		(H20実質収支)	実質単年度収支		
	A	増減率	B	増減率	C=A-B	増減率	D	増減率	E=C-D	増減額	増減率	F	増減率	G	増減率	H	増減率	I	増減率	J	K=E+G+H+J	増減額	増減率
高知市	147,709,426	6.1	145,239,035	9.5	2,470,391	▲62.4	2,074,643	▲67.1	395,748	144,516	57.5	144,516	432.1	2,157	▲99.7	1,956,441	2,094.4	0		251,232	2,103,114	1,220,074	138.2
室戸市	11,936,876	18.7	11,871,124	19.1	65,752	▲29.1	45,048	▲18.0	20,704	▲17,018	▲45.1	▲17,018	▲174.7	15,186	14,053.4	30,473	54.5	120,000	#DIV/0!	37,722	45,321	1,756	4.0
安芸市	11,657,295	8.9	11,533,615	8.5	123,680	66.9	67,107	126.3	56,573	12,127	27.3	12,127	430.7	22,125.3	37,916.0	22,747.1	▲41.6	0		44,446	460,851	74,502	19.3
南国市	20,571,905	11.6	20,417,496	13.8	154,409	▲68.6	66,269	▲37.4	88,140	▲297,192	▲77.1	▲297,192	▲250.9	2,179	▲27.1	626,152	▲22.0	0		385,332	331,139	▲671,552	▲67.0
土佐市	13,705,669	16.4	13,470,014	19.0	235,655	▲48.2	157,043	▲6.0	78,612	▲209,194	▲72.7	▲209,194	▲1,852.9	4,442	▲6.6	0	#DIV/0!	0		287,806	▲204,752	▲198,797	▲3,338.3
須崎市	13,480,544	12.6	13,257,383	13.5	223,161	▲23.7	20,229	▲8.8	202,932	▲67,523	▲25.0	▲67,523	▲134.0	16,941	▲52.2	5,873	▲60.2	36,000	▲40.0	270,455	▲80,709	▲269,206	▲142.8
宿毛市	11,805,997	21.0	11,545,724	19.5	260,273	170.3	24,694	▲61.9	235,579	204,063	647.5	204,063	284.8	31,891.9	3,972.5	64,740	▲27.4	0		31,516	587,722	601,216	4,455.4
土佐清水市	10,559,363	4.3	10,338,753	4.6	220,610	▲8.7	14,293	▲69.1	206,317	10,892	5.6	10,892	▲91.7	100,958	202.3	46	130.0	0		195,425	11,896	▲52,118	▲31.8
四万十市	23,153,403	23.3	22,831,856	23.1	321,547	38.9	41,925	▲34.2	279,622	11,800	66.6	11,800	100.5	600	▲30.1	263	▲96.3	0		167,822	112,663	48,871	76.6
香南市	19,486,267	14.0	19,024,042	14.7	462,225	▲8.1	356,787	40.5	105,438	▲143,601	▲57.7	▲143,601	▲3.9	129,466	▲34.9	916,341	33.8	0	皆増	249,039	902,206	206,488	29.7
香美市	17,023,270	14.0	16,053,905	11.7	969,365	72.2	146,273	▲21.3	823,092	445,844	118.2	445,774	285.5	13,140	129.2	362	皆増	0		377,248	459,276	693,402	296.2
東洋町	2,734,876	20.9	2,581,974	23.6	152,902	▲12.3	34,015	▲37.1	118,887	▲1,298	▲1.1	▲1,298	▲114.8	100	▲99.9	10,769	皆増	0	皆増	120,185	9,571	▲15,833	▲62.3
奈半利町	3,118,511	14.1	2,979,523	14.7	138,988	1.6	31,449	118.1	107,539	▲14,901	▲12.2	▲14,901	▲133.5	100,335	8,693.6	204,317	▲15.6	0	#DIV/0!	122,440	289,751	2,058	0.7
田野町	2,606,330	29.6	2,399,410	31.2	206,920	14.3	69,068	▲46.6	137,852	86,062	166.2	86,062	384.8	5,922	▲86.1	0	#DIV/0!	0		51,790	91,984	79,741	651.3
安田町	2,895,969	10.8	2,819,373	11.3	76,596	▲6.4	20,354	19.3	56,242	▲8,542	▲13.2	▲8,542	▲212.7	32,724	12.6	196,785	207.0	0		64,784	220,967	120,213	119.3
北川村	2,812,461	50.0	2,650,738	47.8	161,723	98.2	5,913	▲53.6	155,810	86,956	126.3	86,956	93.9	15,900	960.0	0	皆増	0		68,854	102,856	4,094	4.1
馬路村	2,297,131	22.7	2,168,425	24.7	128,706	▲3.3	78,068	83.9	50,638	▲39,986	▲44.1	▲39,986	▲174.6	1,210	▲9.8	0		0	皆増	90,624	▲38,776	▲57,386	▲308.4
芸西村	2,761,084	▲9.2	2,643,686	▲10.2	117,398	19.0	20,860	▲18.3	96,538	23,438	32.1	23,438	193.1	51,439	2,895.9	0		0		73,100	74,877	98,328	419.3
本山町	3,921,248	19.7	3,804,970	18.3	116,278	102.1	50,689	346.5	65,589	19,401	42.0	13,231	186.4	148,000	▲8.1	8,933		0		46,188	170,164	24,478	16.8
大豊町	4,753,954	13.8	4,514,167	11.3	239,787	95.6	69,574	154.2	170,213	74,994	78.8	74,994	4.5	40,000	▲34.3	139,414	皆増	0		95,219	254,408	85,902	51.0
土佐町	4,433,807	12.2	4,332,104	11.4	101,703	62.5	53,640	250.7	48,063	782	1.7	782	106.4	180,000	28.6	38,352	皆増	150,000		47,281	69,134	▲68,391	▲49.7
大川村	1,625,410	56.4	1,565,884	57.1	59,526	39.9	33,075	51.6	26,451	5,705	27.5	5,705	180.9	95,808	241.1	0		36,910	28.3	20,746	64,603	63,248	4,667.7
いの町	13,017,736	▲2.7	12,894,922	▲1.8	122,814	▲51.3	59,817	▲56.8	62,997	▲50,340	▲44.4	▲50,340	▲144.8	454	▲46.8	29,767	▲47.2	0	▲100.0	113,337	▲20,119	93,168	82.2
仁淀川町	8,254,342	18.2	8,015,859	19.8	238,483	▲18.1	60,048	▲66.5	178,435	66,734	59.7	66,838	186.3	136,367	▲68.8	1,010	▲56.7	0		111,701	204,215	▲157,034	▲43.5
中土佐町	7,425,565	37.5	6,862,157	31.5	563,408	210.1	78,638	185.9	484,770	330,610	214.5	330,610	517.4	11,169	6.2	9,151	▲84.7	800	皆増	154,160	350,130	360,302	3,542.1
佐川町	7,309,655	8.1	7,086,179	11.2	223,476	▲42.7	44,476	▲68.9	179,000	▲67,912	▲27.5	▲67,912	▲194.6	334,622	28.0	10,344	▲85.1	0		246,912	277,054	▲125,747	▲31.2
越知町	4,798,038	17.5	4,697,452	17.5	100,586	15.1	26,327	▲18.8	74,259	19,266	35.0	19,266	227.3	28,460	▲20.6	107,600	497.8	0		54,993	155,326	116,630	301.4
橋原町	6,100,838	▲7.2	5,852,991	▲8.6	247,847	42.6	174,521	253.8	73,326	▲51,126	▲41.1	▲51,126	▲1,536.9	63,430	2.4	112,980	▲35.0	0		124,452	125,284	▲113,931	▲47.6
日高村	3,626,501	18.9	3,515,798	17.6	110,703	77.6	79,295	2,619.3	31,408	▲28,025	▲47.2	▲28,025	▲478.9	117,969	23.2	35,594	▲68.2	0	#DIV/0!	59,433	125,538	▲77,339	▲38.1
津野町	7,367,436	18.4	7,236,430	18.7	131,006	4.4	25,515	10.2	105,491	3,146	3.1	3,146	873.0	7,870	▲8.1	789,907	214.2	0		102,345	800,923	541,341	208.5
四万十町	16,436,929	7.2	15,790,194	5.1	646,735	111.0	276,060	121.4	370,675	188,766	103.8	188,766	1,647.9	7,292	▲40.8	140,728	皆増	97,000	皆増	181,909	239,786	107,697	81.5
大月町	4,326,627	▲10.2	4,140,602	▲13.2	186,025	264.7	25,461	206.8	160,564	117,854	275.9	117,854	2,968.2	84,836	101.5	12,356	▲12.8	0		42,710	215,046	162,891	312.3
三原村	2,164,273	6.2	2,090,978	6.6	73,295	▲2.2	35,156	84.6	38,139	▲17,779	▲31.8	▲17,779	▲222.6	126,966	5,697.5	0	皆増	0	#DIV/0!	55,918	109,187	90,812	494.2
黒潮町	9,153,472	14.4	8,622,456	11.2	531,016	112.0	149,977	74.4	381,039	216,608	131.7	216,608	1,290.6	2,222	▲29.8	57,591	皆増	0		164,431	276,421	217,303	367.6
市計	301,090,015	10.4	295,582,947	12.3	5,507,068	▲42.7	3,014,311	▲58.8	2,492,757	194,714	8.5	194,644	238.3	961,921	▲14.8	3,828,162	82.5	156,000	41.8	2,298,043	4,828,727	1,654,636	52.1
町村計	123,942,193	11.2	119,266,272	10.3	4,675,921	36.7	1,501,996	24.6	3,173,925	960,413	43.4	954,347	2,194.2	1,593,095	5.6	1,905,598	31.2	284,710	▲26.3	2,213,512	4,168,330	1,552,545	59.4
市町村計	425,032,208	10.6	414,849,219	11.7	10,182,989	▲21.8	4,516,307	▲47.0	5,666,682	1,155,127	25.6	1,148,991	1,059.0	2,555,016	▲3.1	5,733,760	61.5	440,710	▲11.2	4,511,555	8,997,057	3,207,181	55.4

※「H20実質収支」は前年度報告数値を使用しているため、「実質単年度収支」の計算が一致しない箇所がある。

2. 決算収支の状況

平成21年度の県内市町村の普通会計決算総額は、歳入総額 4,250億32百万円(前年度比+10.6%、全国市町村平均+6.8%)、歳出総額 4,148億49百万円(前年度比+11.7%、全国市町村平均+7.6%)と、2年連続の増加となったが、これは、国の経済対策に呼応したことが主な要因となっている。

歳入歳出差引(「形式収支」)は 101億83百万円の黒字で、この「形式収支」から翌年度に繰り越すべき財源 45億16百万円を控除した「実質収支」は、56億67百万円の黒字となった。また、「実質収支」から前年度の実質収支を差し引いた「単年度収支」は、11億49百万円(前年度比+10億50百万円)の黒字となっている。

さらに、財政調整基金への積立金と地方債の繰上償還額を加算し、財政調整基金の取り崩し額を差し引いた「実質単年度収支」は、89億97百万円(前年度比+32億7百万円)の黒字となっている。

「実質収支」が赤字の団体は0団体(前年度0団体)。「単年度収支」が赤字の団体は 14団体(前年度18団体)、「実質単年度収支」が赤字の団体は4団体(前年度6団体)となっている。

決算収支の状況

(単位百万円<全国は億円>、%)

区 分	平成21年度		平成20年度		H21年度全国			
	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率		
歳入総額 A	425,032	40,703	10.6	384,329	10,148	2.7	33,576	6.8
歳出総額 B	414,849	43,547	11.7	371,302	3,363	0.9	36,571	7.6
歳入歳出差引 C(A-B)	10,183	▲2,844	▲21.8	13,027	6,786	108.7	▲2,995	▲17.1
繰り越すべき財源 D	4,516	▲3,999	▲47.0	8,515	6,695	367.9		
実質収支 E(C-D)	5,667	1,155	25.6	4,512	90	2.0	1,572	16.7
単年度収支 F	1,149	1,050	1,059.0	99	745	115.3	1,673	-
財政調整基金積立額 G	2,555	▲82	▲3.1	2,637	204	8.4		
財政調整基金取崩額 H	441	▲56	▲11.2	496	▲40	▲7.5		
繰上償還額 I	5,734	2,184	61.5	3,550	1,861	110.2		
実質単年度収支 (F+G-H+I)	8,997	3,207	55.4	5,790	2,849	96.9	606	31.3

※表示単位未満を四捨五入しているため計算が一致しない箇所がある。

※増減率は千円単位の数値で算出。

3. 財政構造

「経常収支比率」は、算式において分子となる扶助費が生活保護費などの増により増加するとともに、分母では地方税及び地方譲与税が減少したが、地方交付税と臨時財政対策債の「実質的な交付税」が増加したことに伴い改善している。100%を超える団体は1団体(前年度1団体)、比率が前年度を上回る団体は6団体(前年度4団体)、県全体で前年度を 1.6ポイント低下し 90.5%となり、全国の 91.8%を昭和50年度以来33年ぶりに1.3ポイント下回るようになった。

「財政力指数(3カ年・単純平均)」は、0.26と横ばいである。

「実質公債費比率(3カ年・加重平均)」は、近年地方債の発行額が抑制傾向であったこともあり、2年続けての0.8ポイント改善されたが、全国市町村平均 11.2%を上回る 17.4%となっている。また、地方債の発行に県の許可が必要となる 18.0%以上の団体は 11団体(前年度15団体)となっている。

なお、昨年度は「実質公債費比率」が「早期健全化基準」の 25%以上となった団体が 1団体(安芸市)あったが、計画的な公債費管理等が行われたことにより、平成21年度決算では「早期健全化基準」を下回る結果となった。

財政指数の状況

(財政力指数を除き、単位%)

	21年度		20年度		全国市町村決算			
		対前年度		対前年度	21年度	増減	20年度	増減
経常収支比率	90.5	▲1.6	92.1	▲2.1	91.8	0.0	91.8	▲0.2
人件費	24.2	▲0.6	24.8	▲0.7				
物件費	9.0	0.0	9.0	▲0.1				
維持補修費	0.7	0.0	0.7	0.0				
扶助費	9.6	0.2	9.4	0.2				
補助費等	8.6	0.3	8.3	0.1				
公債費	26.4	▲1.5	27.9	▲1.3				
繰出金等	12.1	0.1	12.0	▲0.2				
財政力指数	0.26	0.00	0.26	0.00	0.55	▲0.01	0.56	0.01
公債費負担比率	24.2	▲2.1	26.3	▲0.5				
実質公債費比率	17.4	▲0.8	18.2	▲0.2	11.2	▲0.6	11.8	▲0.5

(注1) 比率は加重平均。財政力指数は単純平均。

(注2) 実質公債費比率は「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算定されたものである。

市町村別各種財政指標の推移

(単位:%)

市町村名	経常収支比率				公債費負担比率				実質公債費比率(3力年平均)			
	H21		H20		H21		H20		H21		H20	
	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減		
高知市	92.4	△ 0.9	93.3	△ 2.8	29.1	0.6	28.5	△ 1.1	19.2	△ 0.2	19.4	0.0
室戸市	101.0	0.4	100.6	△ 1.3	22.1	0.9	21.2	1.3	18.6	1.0	17.6	0.4
安芸市	89.6	△ 5.5	95.1	△ 3.5	29.7	△ 9.6	39.3	0.1	24.5	△ 3.1	27.6	△ 0.5
南国市	92.7	△ 0.3	93.0	△ 2.1	25.2	△ 5.7	30.9	2.7	18.3	△ 1.6	19.9	△ 0.8
土佐市	87.4	3.1	84.3	△ 3.1	14.3	△ 1.4	15.7	△ 2.0	10.2	△ 0.4	10.6	△ 1.1
須崎市	96.9	△ 1.8	98.7	△ 0.5	25.3	△ 3.8	29.1	△ 0.1	22.5	△ 1.0	23.5	0.1
宿毛市	90.6	△ 3.1	93.7	△ 0.5	18.4	△ 4.3	22.7	1.2	20.2	△ 0.3	20.5	0.6
土佐清水市	92.0	△ 1.1	93.1	△ 0.1	21.1	△ 2.7	23.8	△ 1.4	19.3	△ 0.8	20.1	0.3
四万十市	93.2	1.1	92.1	△ 4.1	19.9	△ 1.5	21.4	△ 0.9	17.4	△ 0.7	18.1	△ 0.6
香南市	91.1	△ 3.7	94.8	1.3	28.8	△ 2.7	31.5	5.3	19.9	0.4	19.5	1.6
香美市	89.7	△ 3.4	93.1	△ 0.6	17.5	△ 2.6	20.0	△ 0.9	14.3	△ 1.0	15.3	△ 0.1
東洋町	94.3	0.0	94.3	△ 1.4	16.2	△ 4.4	20.6	△ 0.6	17.3	△ 1.4	18.7	0.4
奈半利町	92.1	△ 2.1	94.2	△ 7.2	31.8	△ 10.2	41.9	11.4	15.8	△ 2.9	18.7	△ 1.1
田野町	84.4	3.5	80.9	△ 15.6	19.3	△ 3.5	22.8	△ 22.4	11.5	△ 3.8	15.3	△ 3.6
安田町	94.8	0.0	94.8	△ 1.7	35.1	1.9	33.2	2.1	20.2	0.1	20.1	1.1
北川村	87.6	△ 3.7	91.3	1.5	16.5	△ 11.0	27.5	2.0	11.3	△ 1.1	12.4	△ 1.6
馬路村	83.2	△ 5.3	88.5	△ 1.0	18.3	△ 4.6	22.9	△ 4.2	12.5	△ 2.4	14.9	△ 1.6
芸西村	87.8	△ 0.6	88.4	△ 0.6	13.8	0.8	13.0	△ 1.0	13.3	△ 0.2	13.5	0.5
本山町	88.7	△ 3.9	92.6	△ 2.3	13.8	△ 6.1	19.9	△ 2.5	18.0	△ 2.2	20.2	△ 2.2
大豊町	87.4	0.6	86.8	1.8	24.7	△ 0.7	25.4	3.0	10.3	1.1	9.2	△ 3.1
土佐町	85.1	△ 1.8	86.9	△ 3.7	13.2	△ 3.0	16.2	0.5	14.3	△ 3.0	17.3	△ 1.2
大川村	92.6	3.6	89.0	△ 6.9	13.8	△ 4.3	18.1	△ 1.9	12.9	△ 2.6	15.5	△ 3.1
いの町	90.6	△ 2.6	93.2	△ 1.5	20.3	△ 0.8	21.1	△ 1.1	17.3	△ 1.2	18.5	△ 0.5
仁淀川町	80.6	△ 6.3	86.9	△ 1.6	18.7	△ 4.8	23.5	△ 1.9	13.4	△ 2.3	15.7	△ 1.9
中土佐町	87.3	△ 7.7	95.0	△ 2.1	17.0	△ 6.3	23.3	△ 1.2	13.9	△ 1.1	15.0	1.4
佐川町	88.7	△ 1.8	90.5	△ 0.7	21.0	△ 5.3	26.3	△ 1.9	16.4	△ 0.3	16.7	0.4
越知町	89.9	△ 3.4	93.3	△ 1.9	21.5	△ 1.8	23.3	△ 2.2	14.2	△ 1.9	16.1	△ 0.3
橋原町	67.0	△ 1.9	68.9	△ 0.1	20.5	△ 3.0	23.5	△ 3.6	8.0	△ 2.0	10.0	△ 2.4
日高村	85.8	△ 4.5	90.3	△ 3.2	18.7	△ 6.9	25.6	1.9	16.0	△ 2.8	18.8	△ 2.6
津野町	69.5	△ 3.3	72.8	△ 2.0	31.3	4.2	27.1	△ 7.0	5.3	△ 3.5	8.8	△ 4.0
四万十町	88.3	△ 1.7	90.0	△ 2.3	23.6	△ 4.5	28.1	△ 0.5	16.1	△ 1.4	17.5	0.7
大月町	86.8	△ 2.7	89.5	△ 0.8	23.4	△ 1.8	25.2	△ 1.6	13.2	△ 1.1	14.3	△ 3.7
三原村	89.9	△ 4.8	94.7	0.0	20.8	△ 1.1	21.9	△ 1.4	20.9	△ 1.6	22.5	△ 0.2
黒潮町	89.4	△ 2.3	91.7	0.3	20.3	△ 2.5	22.8	0.8	13.0	△ 0.6	13.6	0.0
市計	92.3	△ 1.2	93.5	△ 2.1	25.6	△ 1.5	27.1	△ 0.2	18.7	△ 0.5	19.2	0.0
町村計	86.1	△ 2.6	88.7	△ 1.8	21.1	△ 3.2	24.3	△ 1.3	14.2	△ 1.5	15.7	△ 1.0
県計	90.5	△ 1.6	92.1	△ 2.1	24.2	△ 2.1	26.3	△ 0.5	17.4	△ 0.8	18.2	△ 0.3

(注1)実質公債費比率は「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算定されたものである
(注2)比率は加重平均値。

<経常収支比率の推移>

(単位%)

	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
市部	86.3	86.9	90.4	92.8	94.2	95.9	93.8	94.2	95.6	93.5	92.3
町村部	85.0	85.2	87.0	89.9	90.1	93.9	92.1	91.7	90.5	88.7	86.1
合計	85.7	86.1	88.9	91.6	92.5	95.1	93.3	93.5	94.2	92.1	90.5
全国	83.9	83.6	84.6	87.4	87.4	90.5	90.2	90.3	92.0	91.8	91.8

	14	15	16	17	18	19	20	21
~69.9%	1					1	1	2
~79.9%	1	1	1	2	2	1	1	0
~89.9%	22	22	8	4	4	6	9	19
~99.9%	25	25	31	26	28	24	22	12
100%~	4	5	8	3	1	2	1	1
合計	53	53	48	35	35	34	34	34

<公債費負担比率の推移>

(単位%)

	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
市部	20.3	20.9	22.2	23.5	25.2	26.6	25.9	27.2	27.3	27.1	25.6
町村部	23.0	23.4	23.5	24.6	24.9	25.1	25.3	26.4	25.6	24.3	21.1
合計	21.5	20.0	22.8	24.0	25.1	26.0	25.7	26.9	26.8	26.3	24.2

	14	15	16	17	18	19	20	21
~14.9%						1	1	5
~19.9%	11	7	7	5	3	3	4	10
~24.9%	20	20	18	16	13	12	15	11
~29.9%	16	18	14	8	10	13	9	5
30.0%~	6	8	9	6	9	5	5	3
合計	53	53	48	35	35	34	34	34

<実質公債費比率の推移>

(単位%)

	17	18	19	20	21
市部	19.0	19.6	19.2	19.2	18.7
町村部	16.6	17.2	16.7	15.7	14.2
合計	18.2	18.9	18.5	18.2	17.4
全国	14.8	15.1	12.3	11.8	11.2

	17	18	19	20	21
~17.9%	20	17	16	19	23
18.0%~	15	18	18	15	11
合計	35	35	34	34	34

4. 歳入の状況

(単位百万円、%)

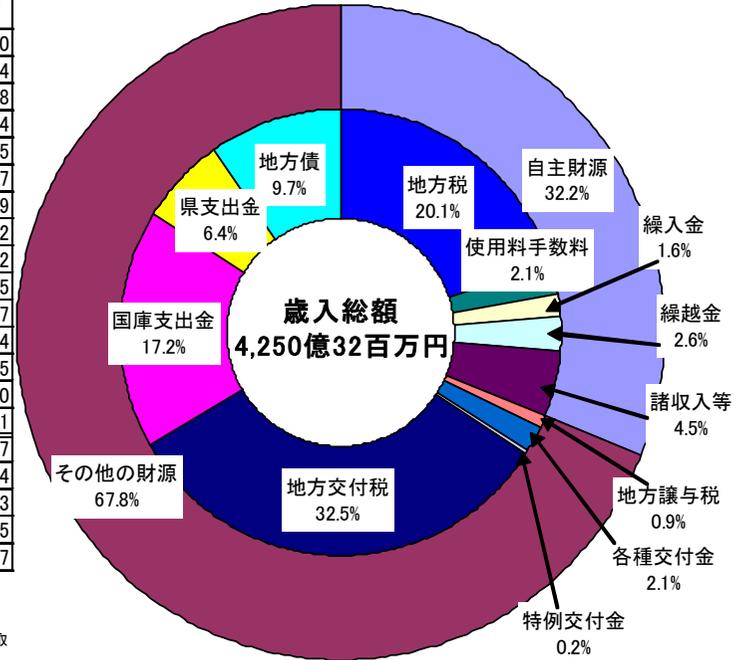
	平成21年度					平成20年度				
	決算額	構成比	増減額	増減率	全国決算		決算額	構成比	増減額	増減率
					構成比	増減率				
地方税①	85,425	20.1	▲ 3,332	▲ 3.8	35.3	▲ 4.5	88,756	23.1	▲ 16	▲ 0.0
地方譲与税②	3,659	0.9	▲ 179	▲ 4.7	0.9	▲ 5.9	3,838	1.0	▲ 137	▲ 3.4
地方特例交付金等③	1,013	0.2	71	7.5	0.5	▲ 0.1	942	0.2	367	63.8
地方交付税④	138,290	32.5	3,328	2.5	14.4	4.8	134,962	35.1	4,443	3.4
各種交付金⑤	8,802	2.1	▲ 282	▲ 3.1	3.2	▲ 3.4	9,084	2.4	▲ 1,070	▲ 10.5
使用料・手数料	8,973	2.1	▲ 213	▲ 2.3			9,186	2.4	▲ 449	▲ 4.7
国庫支出金	72,992	17.2	21,258	41.1	15.4	41.0	51,734	13.5	9,995	23.9
県支出金	27,236	6.4	5,181	23.5	4.9	9.3	22,056	5.7	▲ 1,718	▲ 7.2
繰入金	6,909	1.6	1,620	30.6			5,289	1.4	▲ 1,978	▲ 27.2
うち財政調整基金	441	0.1	▲ 56	▲ 11.2			496	0.1	▲ 40	▲ 7.5
うち減債基金	2,624	0.6	800	43.8			1,824	0.5	▲ 195	▲ 9.7
繰越金	11,207	2.6	6,582	142.3			4,625	1.2	▲ 907	▲ 16.4
地方債	41,378	9.7	3,585	9.5	8.7	18.0	37,793	9.8	1,289	3.5
うち臨時財政対策債⑥	13,519	3.2	4,809	55.2	3.1	55.6	8,710	2.3	▲ 655	▲ 7.0
その他	19,147	4.5	3,085	19.2			16,062	4.2	327	2.1
歳入合計	425,032	100.0	40,703	10.6	100.0	6.8	384,329	100.0	10,148	2.7
自主財源	131,661	31.0	7,742	6.2			123,919	32.2	▲ 3,022	▲ 2.4
その他の財源	293,371	69.0	32,961	12.7			260,410	67.8	13,170	5.3
(一般財源)①+②+③+④+⑤	237,189	55.8	▲ 394	▲ 0.2	54.3	▲ 2.1	237,583	61.8	3,589	1.5
<参考>①+②+③+④+⑥	241,906	56.9	4,697	2.0	54.2	0.1	237,209	61.7	4,004	1.7

(注1)各数値は原則として表示単位未満を四捨五入しているが、合計数値を四捨五入した数値を基本としているため、個別の数値は必ずしも四捨五入数値と一致していない場合がある。

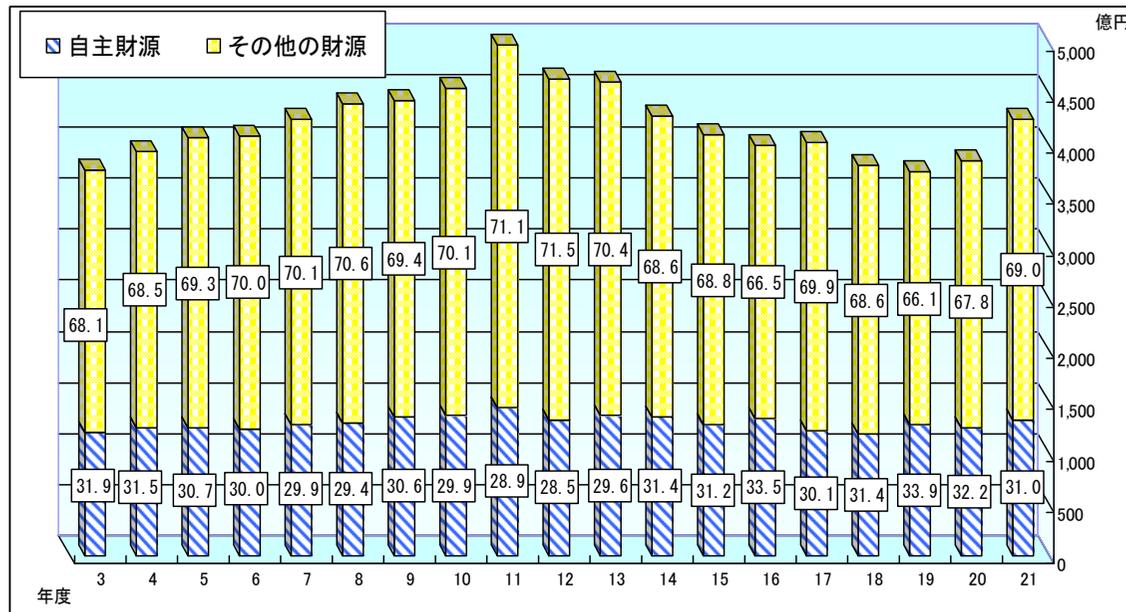
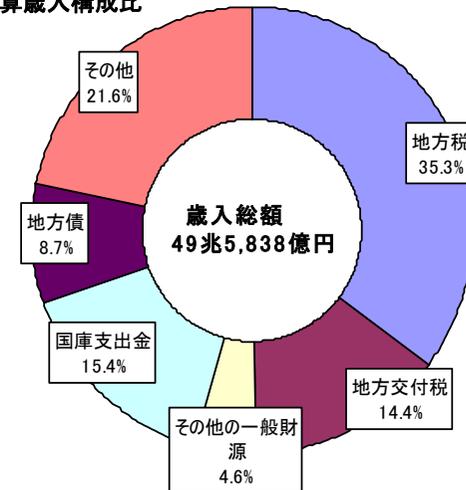
(注2)地方特例交付金等とは、児童手当特例交付金、減収補てん特例交付金、特別交付金、地方税等減収補てん臨時交付金の額。

(注3)各種交付金とは、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金特別地方消費税交付金、自動車所得税交付金、軽油取引税交付金、交通安全対策特別交付金の額。

平成21年度県内市町村 普通会計決算歳入構成比



平成21年度全国市町村 普通会計決算歳入構成比



① 地方税

地方税は、景気低迷の影響による市町村民税の減や評価替に伴う固定資産税の減などで、軒並み減少しており、厳しい状況となっている。

前年度に対する全体の増減率は、全国市町村と同様マイナスとなっている。

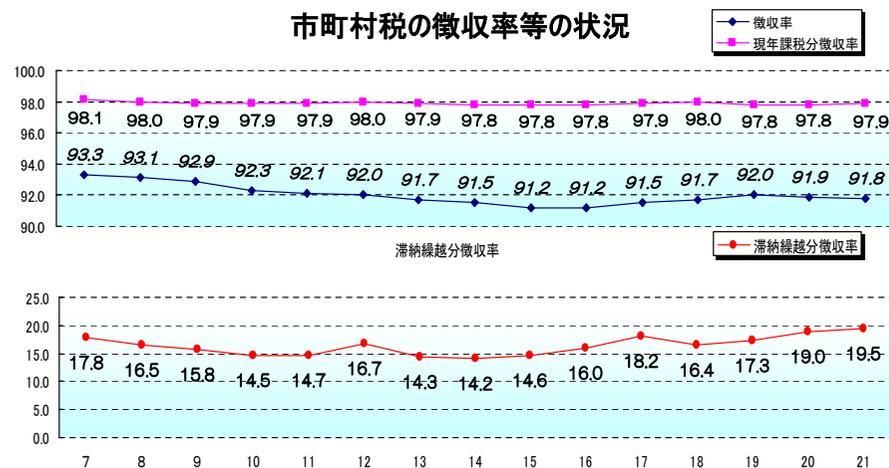
県内市町村では、住民税（個人分）が8億36百万円（▲2.8%）減、住民税（法人分）が13億96百万円（▲19.5%）減、固定資産税は評価替や新設住宅着工戸数の減を反映して、9億67百万円（▲2.2%）の減となり、市町村税全体では33億32百万円（▲3.8%）の大幅な減となっている。

徴収率は、現年課税分97.9%（前年度97.8%）、滞納繰越分が19.5%（前年度19.0%）となったが、全体では91.8%（前年度91.9%）と微減となっている。

（単位百万円 %）

	平成21年度				平成20年度			
	決算額	増減額	増減率	全国増減率	決算額	増減率	全国増減率	
地方税	85,425	▲3,332	▲3.8	▲4.5	88,756	▲0.0	0.4	
うち住民税(個人分)	29,422	▲836	▲2.8	▲1.3	30,258	0.3	2.1	
うち住民税(法人分)	5,745	▲1,396	▲19.5	▲35.5	7,141	▲6.6	▲8.7	
うち固定資産税	42,783	▲967	▲2.2	▲0.0	43,750	1.6	1.7	

市町村税の徴収率等の状況



市町村別徴収率の状況

	徴収率 (%)								
	現年徴収率	滞納徴収率	合計徴収率	前年度	前年度	前年度	増減		
				現年徴収率	滞納徴収率	合計徴収率	現年分	滞納分	合計
高知市	98.1	20.9	92.8	98.0	20.6	93.0	0.1	0.3	▲0.2
室戸市	96.4	11.6	80.1	95.1	11.7	80.0	1.3	▲0.1	0.1
安芸市	98.3	26.9	94.5	98.2	26.6	94.2	0.1	0.3	0.3
南国市	97.8	20.1	92.0	97.6	19.7	92.5	0.2	0.4	▲0.5
土佐市	96.8	10.0	83.9	96.9	7.8	84.9	▲0.1	2.2	▲1.0
須崎市	98.0	28.1	94.0	97.9	30.4	93.3	0.1	▲2.3	0.7
宿毛市	96.4	15.8	85.9	96.6	12.8	85.9	▲0.2	3.0	0.0
土佐清水市	95.9	13.5	85.6	96.0	15.0	86.9	▲0.1	▲1.5	▲1.3
四万十市	97.3	20.3	87.1	97.0	17.1	86.6	0.3	3.2	0.5
香南市	97.3	20.2	91.2	97.3	21.3	92.0	0.0	▲1.1	▲0.8
香美市	97.7	15.6	89.8	97.8	16.3	90.1	▲0.1	▲0.7	▲0.3
東洋町	94.8	16.9	77.3	93.2	4.4	76.3	1.6	12.5	1.0
奈半利町	97.1	16.0	88.7	97.2	14.7	88.7	▲0.1	1.3	0.0
田野町	98.2	18.1	93.7	98.2	16.7	94.3	0.0	1.4	▲0.6
安田町	98.2	19.0	93.1	97.7	25.1	93.7	0.5	▲6.1	▲0.6
北川村	99.6	54.8	99.0	99.3	35.9	98.6	0.3	18.9	0.4
馬路村	100.0	5.3	98.3	99.7	5.8	98.2	0.3	▲0.5	0.1
芸西村	98.3	18.2	92.8	98.3	22.0	93.1	0.0	▲3.8	▲0.3
本山町	98.5	30.5	95.1	98.3	25.4	94.6	0.2	5.1	0.5
大豊町	98.4	25.1	94.1	97.9	16.2	94.2	0.5	8.9	▲0.1
土佐町	98.6	20.2	95.0	98.6	19.3	95.2	0.0	0.9	▲0.2
大川村	99.8	3.9	98.2	99.7	3.1	98.0	0.1	0.8	0.2
いの町	99.1	30.3	97.3	99.0	31.8	97.5	0.1	▲1.5	▲0.2
仁淀川町	99.4	25.5	98.4	99.5	44.2	98.6	▲0.1	▲18.7	▲0.2
中土佐町	98.2	29.0	94.1	98.3	30.7	93.9	▲0.1	▲1.7	0.2
佐川町	97.0	22.0	90.8	96.8	21.0	91.0	0.2	1.0	▲0.2
越知町	98.6	15.6	94.3	98.5	20.6	94.8	0.1	▲5.0	▲0.5
橋原町	99.5	17.6	97.9	99.3	12.8	97.9	0.2	4.8	0.0
日高村	98.6	28.2	95.0	98.4	23.6	92.8	0.2	4.6	2.2
津野町	98.5	26.2	94.5	98.4	20.0	94.5	0.1	6.2	0.0
四万十町	97.8	24.8	91.2	97.3	17.1	90.7	0.5	7.7	0.5
大月町	96.2	14.6	86.4	96.2	14.9	87.5	0.0	▲0.3	▲1.1
三原村	97.3	15.1	86.3	96.7	20.3	86.7	0.6	▲5.2	▲0.4
黒潮町	97.8	21.7	92.1	97.8	27.5	92.5	0.0	▲5.8	▲0.4
市計	97.8	19.2	91.4	97.7	18.7	91.6	0.1	0.5	▲0.2
町村計	98.3	22.6	93.7	98.1	21.0	93.7	0.2	1.6	0.0
市町村計	97.9	19.5	91.8	97.8	19.0	91.9	0.1	0.5	▲0.1

②地方譲与税

地方譲与税は、自動車重量譲与税の減少などにより、全体で1億79百万円(▲4.7%)の減となった。(全国▲5.9%)

地方譲与税の状況

(単位百万円 %)

	平成21年度				平成20年度		
	決算額	増減額	増減率	全国増減率	決算額	増減率	全国増減率
地方譲与税	3,659	▲179	▲4.7	▲5.9	3,838	▲3.4	▲3.8
うち自動車重量譲与税	2,625	▲240	▲8.4		2,865	▲1.6	

③地方交付税

地方税収の伸びが鈍化する中で、雇用創出につながる事業を実施できるよう、「地域雇用創出推進費」が創設(2,505億円)されたことなどにより、全国市町村の地方交付税は3,496億円(+4.8%)の増となり、臨時財政対策債を含めた「実質的な地方交付税」の総額は、9,332億円(+11.2%)の増となった。

県内市町村の普通交付税は、「地域雇用創出推進費」の創出のほか、保健衛生費、生活保護費の充実などにより31億75百万円(+2.6%)の増となった。特別交付税は、1億54百万円(+1.0%)の増となり、地方交付税全体で33億28百万円(+2.5%)の増となった。これにより、「実質的な地方交付税」は81億37百万円(+5.7%)の増と昨年引き続き増額となった。

④国庫支出金

国の経済対策(「定額給付金給付事業費補助金」、「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」、「地域活性化・公共投資臨時交付金」、「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」)等により、全国市町村では2兆3,688億円(+41.0%)の増、県内市町村は212億58百万円(+41.1%)の大幅な増となった。

⑤県支出金

衆議院議員選挙委託金の増により国庫財源を伴う委託金が5億38百万円(+311.9%)と大幅に増加したこと、国の雇用創出の基金による交付金が16億65百万円の増、県単独の産業振興推進総合支援事業費補助金が6億69百万円の増となり、全体として51億81百万円(+23.5%)の大幅増となった。なお、全国は9.3%の増となっている。

⑥繰入金

高知市の減債基金取り崩し(+19億56百万円)などにより、合計では15億77百万円(+31.7%)の増となっているが、高知市を除く市町村合計では、国の経済対策により地方単独事業に臨時交付金が充当されたことなどから、2億81百万円(▲5.7%)の減となった。主な内訳は、減債基金取崩額が8億円(+43.8%)の増、その他の特定目的基金の取崩額が8億33百万円(+31.3%)の増となっている。

基金繰入金の状況

(単位百万円、%)

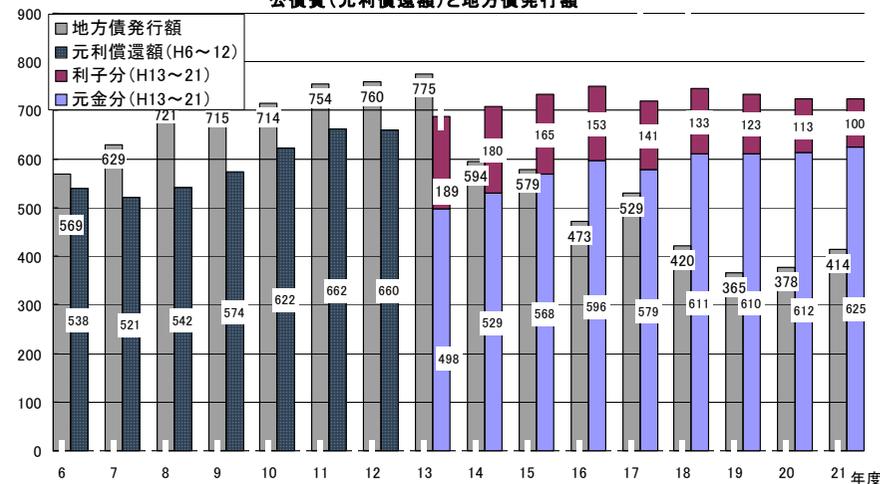
	21年度決算額			20年度決算額			増減額・増減率					
	市部	町村部	合計	市部	町村部	合計	市部		町村部		合計	
							増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
財政調整基金	156	285	441	110	386	496	46	41.8	▲101	▲26.3	▲55	▲11.2
減債基金	2,304	320	2,624	693	1,131	1,824	1,611	232.4	▲811	▲71.7	800	43.8
その他特定目的基金	1,708	1,786	3,494	1,381	1,280	2,661	327	23.7	506	39.6	833	31.3
合計	4,168	2,391	6,559	2,184	2,798	4,982	1,984	90.8	▲407	▲14.5	1,577	31.7

⑦地方債

過疎対策事業債については、四万十町のケーブルシステム整備事業、大月町の統合小学校施設整備事業、橋原町の情報通信基盤整備事業などの終了に伴い23億7百万円の減となった。退職手当債については、活用する団体が1団体減少したものの退職者数の増加により4億1百万円(+16.6%)の増、臨時財政対策債は48億9百万円(+55.2%)の増となった。地方債全体では、35億85百万円(+9.5%)の増となった。(全国+18.0%)

億円

公債費(元利償還額)と地方債発行額



5. 歳出の状況
(1) 性質別決算の状況

性質別決算額一覧表

(単位百万円、%)

	平成21年度						平成20年度			
	決算額	構成比	増減額	増減率	全国決算		決算額	構成比	増減額	増減率
					構成比	増減率				
義務的経費	205,962	49.6	3,143	1.5	45.2	1.1	202,819	54.6	▲ 2,311	▲ 1.1
人件費	69,108	16.7	166	0.2	17.5	▲ 2.0	68,942	18.6	▲ 3,553	▲ 4.9
うち職員給	44,016	10.6	▲ 1,892	▲ 4.1			45,908	12.4	▲ 1,697	▲ 3.6
うち退職金	10,060	2.4	1,187	13.4			8,873	2.4	▲ 1,590	▲ 15.2
扶助費	64,313	15.5	2,963	4.8	15.9	7.3	61,351	16.5	2,096	3.5
公債費	72,540	17.6	14	0.0	11.8	▲ 1.9	72,527	19.5	▲ 854	▲ 1.2
投資的経費	68,617	16.5	15,713	29.7	14.0	12.2	52,905	14.2	4,575	9.5
普通建設事業費	66,901	16.1	16,600	33.0	13.9	12.5	50,301	13.5	5,316	11.8
うち補助事業	24,007	5.8	4,214	21.3	5.2	15.9	19,793	5.3	2,877	17.0
うち単独事業	40,296	9.7	12,108	43.0	8.1	10.9	28,188	7.6	2,805	11.0
その他	140,270	33.8	24,692	21.4	40.8	14.3	115,578	31.1	1,099	1.0
うち物件費	37,434	9.0	4,482	13.6	11.7	6.5	32,953	8.9	▲ 1,107	▲ 3.3
うち補助費等	43,192	10.4	15,047	53.5	12.8	44.4	28,146	7.6	972	3.6
うち積立金	16,201	3.9	5,434	50.5			10,767	2.9	173	1.6
うち繰出金	36,918	8.9	396	1.1			36,522	9.8	▲ 44	▲ 0.1
歳出合計	414,849	100.0	43,547	11.7	100.0	7.6	371,302	100.0	3,363	0.9

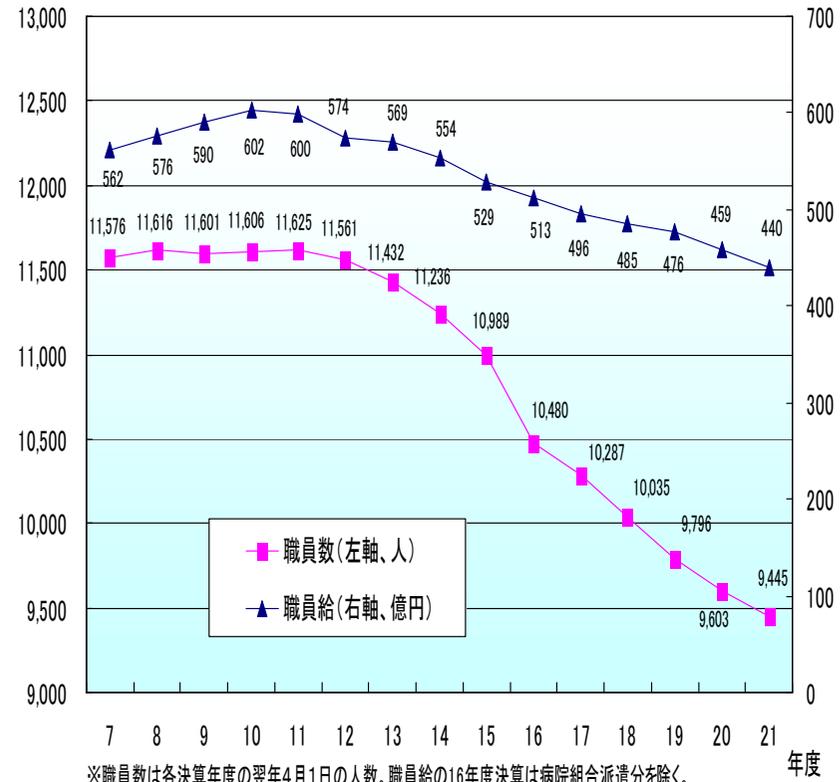
(注)各数値は原則として表示単位未満を四捨五入しているが、合計数値を四捨五入した数値を基本としているため、個別の数値は必ずしも四捨五入数値と一致していない場合がある。

① 義務的経費

社会保障関係経費の増加などにより、扶助費が29億63百万円(+4.8%)増、人件費は、退職者の増などにより、1億66百万円(+0.2%)増加となった。これらに伴い、全体では31億43百万円(+1.5%)の増となった。(全国市町村+1.1%)

人件費 1億66百万円(+0.2%)の増は、退職者不補充や給与カットなど、各団体の行政改革努力により職員給が 18億92百万円(▲4.1%)の減となったものの、団塊の世代の定年退職等による退職金が 11億87百万円(+13.4%)の増、地方公務員共済組合等負担金が負担率の変更に伴い 7億60百万円(+8.6%)の増となったことが要因となっている。なお、平成22年4月1日現在の職員数は、前年より 158人減の9,445人となり 10年連続減少している。また、ピーク時の平成12年4月1日と比較して、2,180人(▲18.8%)の減少となっている。

職員給と職員数の推移



扶助費においては、障害者自立支援給付費の増額等により社会福祉費で 10億43百万円(+8.4%)の増となった。また、生活保護費 14億42百万円(+5.7%)の増などにより、全体では 29億63百万円(+4.8%)の増となった。

公債費は、合計では14百万円(+0.0%)の増となっているが、これは高知市の繰上償還額が 19億円となったものの、全体的には、公的資金補償金免除繰上償還の活用などで、21年度の返済額が圧縮されたことから、減少傾向となっている。

②投資的経費

普通建設事業費は、大月町の統合小学校施設整備事業が終了したことなどにより9億48百万円(▲63.9%)の減になったものの、「地域活性化・公共投資臨時交付金」を活用した小学校、中学校の耐震化や、地デジ化に対応するための情報通信基盤施設整備事業などを行った結果、全体では166億円(+33.0%)の増となり2年連続で増加した。(前年度比プラスの団体は29団体(+12団体)、マイナスの団体は5団体(▲12団体))

補助事業は、香南市のケーブルシステム整備費などで10億88百万円の増になったことなどにより、全体で42億14百万円(+21.3%)の増となった。

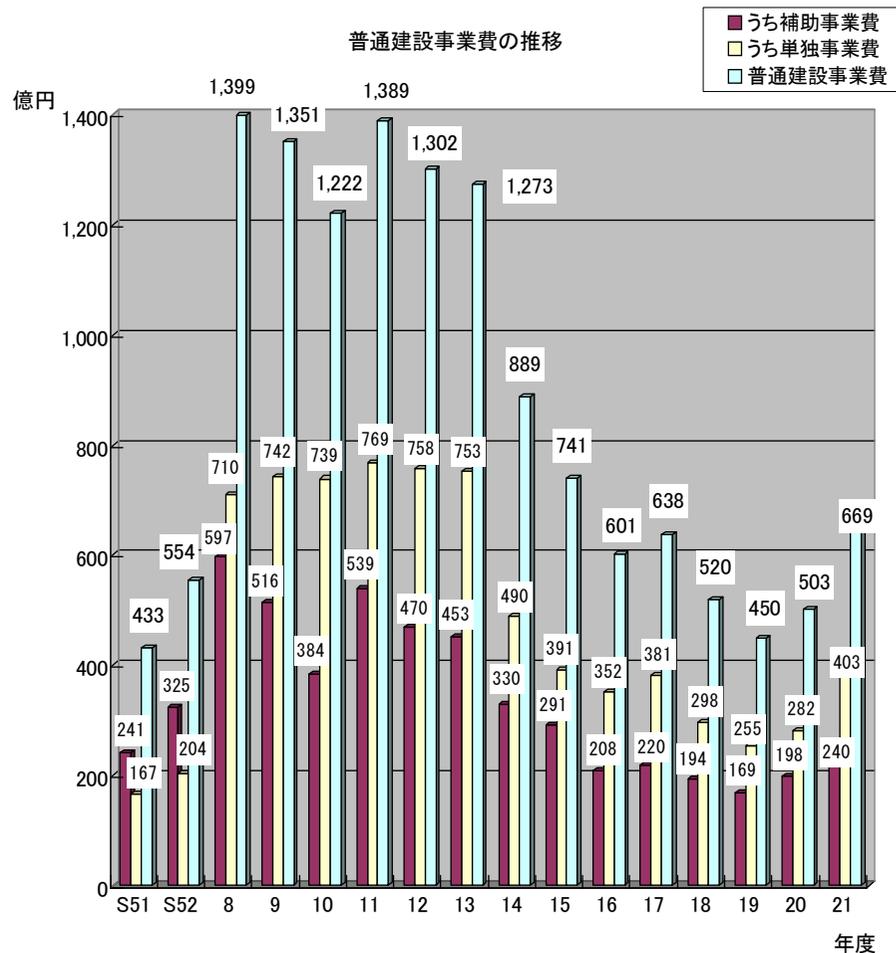
単独事業は、四万十市の庁舎建設事業などにより17億49百万円(+130.1%)の増、高知市の総合あんしんセンター建設事業などにより7億67百万円(+8.1%)の増となった。これらにより、単独事業全体では121億8百万円(+43.0%)の増となっている。

③その他の経費

積立金は、市部では、財政調整基金が1億67百万円(▲14.8%)の減、減債基金が26億58百万円(+741.1%)の増、町村部では、財政調整基金が85百万円(+5.6%)の増、減債基金が1億70百万円(+9.5%)の増となっており、全体で54億34百万円(+50.5%)増の162億1百万円となっている。

物件費は、国の雇用創出の基金による事業などに伴い、44億82百万円(+13.6%)の増、補助費等は、定額給付金給付事業などに伴い、150億47百万円(+53.5%)の大幅な増となっている。

普通建設事業費の推移



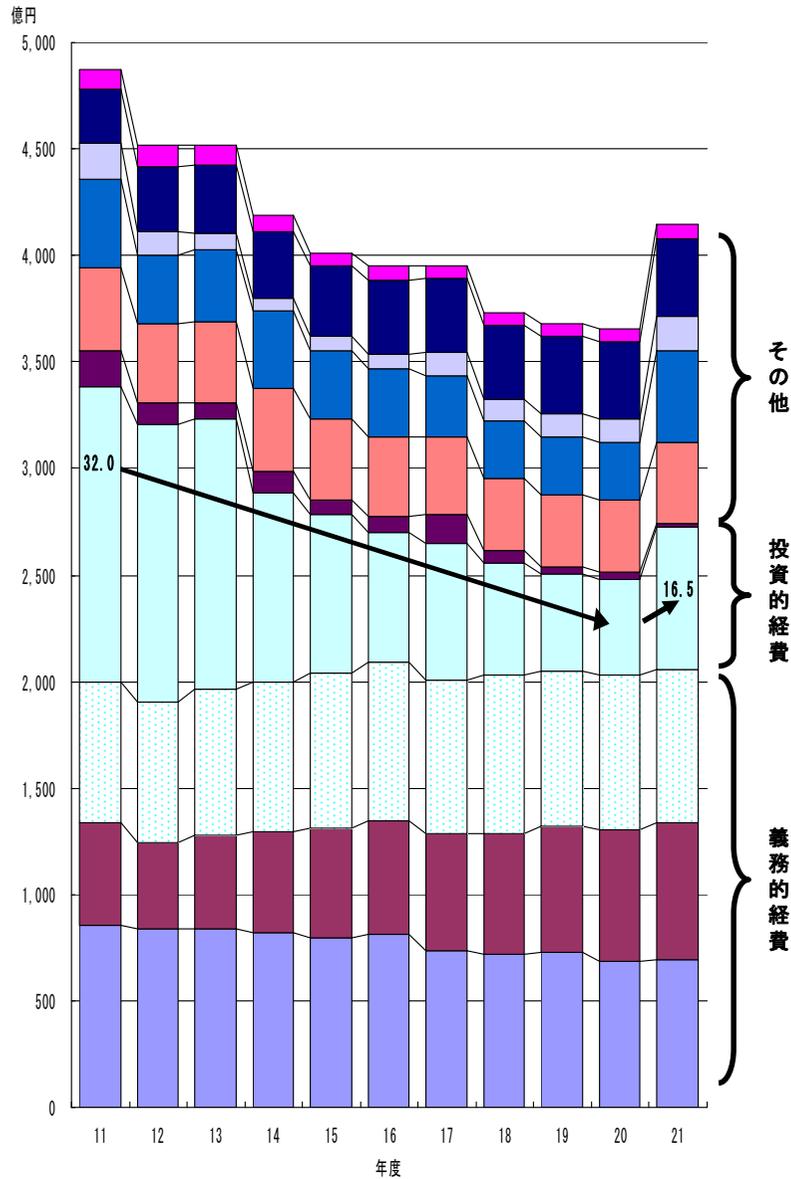
(注)補助事業には受託事業費のうち補助事業を含む。単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

基金積立金決算額一覧表

(単位: 百万円、%)

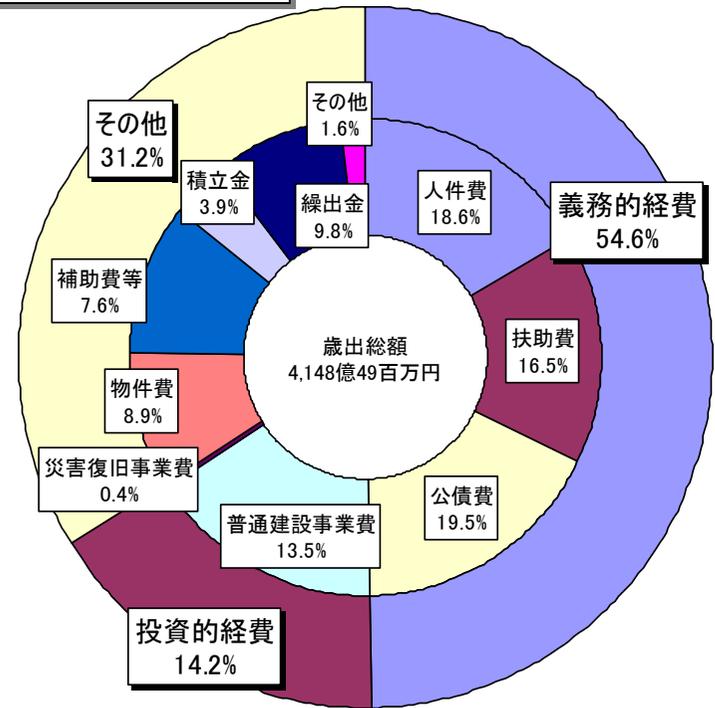
	21年度決算額						20年度決算額								
	市部	増減額	増減率	町村部	増減額	増減率	合計	増減額	増減率	市部	増減率	町村部	増減率	合計	増減率
財政調整基金	962	▲167	▲14.8	1,593	85	5.6	2,555	▲82	▲3.1	1,129	103.1	1,508	▲19.7	2,637	8.4
減債基金	3,017	2,658	741.1	1,946	170	9.5	4,963	2,828	132.5	359	1,058.1	1,776	52.4	2,135	78.5
その他特定目的基金	4,942	1,702	52.6	3,741	986	35.8	8,683	2,689	44.8	3,239	▲18.8	2,756	▲7.4	5,995	▲13.9
合計	8,921	4,194	88.7	7,280	1,241	20.5	16,201	5,434	50.5	4,727	3.3	6,040	0.3	10,767	1.6

性質別歳出決算の推移

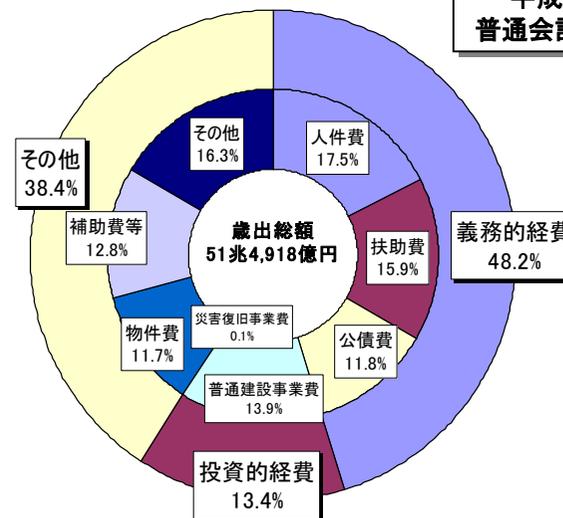


■人件費 ■扶助費 □公債費 □普通建設事業費 ■災害復旧事業費 ■物件費 ■補助費等 □積立金 ■繰出金 ■貸付金等

平成21年度県内市町村 普通会計決算歳出性質別構成比



平成21年度普全国市町村 普通会計決算性質別歳出構成比



(2) 目的別決算の状況

(単位百万円、%)

	平成21年度						平成20年度			
	決算額	構成比	増減			全国決算		決算額	構成比	増減率
			増減額	増減率	構成比増減	構成比	増減率			
議会費	3,447	0.8	▲60	▲1.7	▲0.1			3,508	0.9	▲1.0
総務費	72,893	17.6	21,411	41.6	3.7	12.6	2.6	51,482	13.9	1.0
民生費	117,085	28.2	3,144	2.8	▲2.5	29.0	2.7	113,940	30.7	3.4
衛生費	32,168	7.8	3,843	13.6	0.2	8.8	▲1.1	28,324	7.6	3.4
労働費	1,950	0.5	1,725	763.7	0.4	0.3	▲0.7	226	0.1	7.6
農林水産業費	22,204	5.4	5,732	34.8	1.0	2.6	▲4.7	16,472	4.4	▲2.0
商工費	7,248	1.7	2,379	48.9	0.4	3.6	5.6	4,869	1.3	▲3.3
土木費	34,619	8.3	627	1.8	▲0.9	14.2	▲3.4	33,992	9.2	▲6.3
消防費	14,517	3.5	1,940	15.4	0.1	3.5	▲1.5	12,577	3.4	▲1.0
教育費	34,203	8.2	3,854	12.7	0.0	10.9	▲0.2	30,349	8.2	9.2
災害復旧費	1,717	0.4	▲887	▲34.1	▲0.3	0.2	▲49.1	2,604	0.7	▲22.2
公債費	72,549	17.5	8	0.0	▲2.0	13.0	0.0	72,540	19.5	▲1.2
その他	251	0.1	▲168	▲40.1	0.1	1.3	9.2	419	0.1	63.7
合計	414,849	100.0	43,547	11.7	0.0	100.0	0.4	371,302	100.0	▲0.4

① 総務費

選挙費が衆議院議員選挙に伴い6億21百万円(+198.2%)の増となった。また、総務管理費が基金への積立や情報通信基盤整備事業、定額給付金給付事業の増などで213億61百万円(+49.9%)の増となっており、全体で214億11百万円(+41.6%)の増となっている。

② 民生費

障害者自立支援給付費の増などに伴い、社会福祉費が15億3百万円(+6.0%)の増となっている。また、近年の不況の影響等により生活保護費が16億11百万円(+6.0%)の増となっており、民生費全体で31億44百万円(+2.8%)の増となっている。

③ 衛生費

高知市の総合あんしんセンター建設事業に伴い25億51百万円の増となったことなどにより、保険衛生費が33億25百万円(+23.3%)の増となった。また、衛生費全体で38億43百万円(+13.6%)の増となっている。

④ 労働費

国の雇用創出の基金による事業に伴い、労働費全体で17億25百万円(+763.7%)の大幅な増となった。

⑤ 農林水産業費

農業費では、北川村のゆず搾汁機購入費補助事業による2億87百万円の増などにより、20億72百万円(+41.0%)の増となった。林業費では、間伐や作業道など森林整備関連費の増により、18億61百万円(+39.8%)の増となった。水産業費では、黒潮町の入野漁港地域供給基盤整備事業などによる1億80百万円の増等により8億54百万円(+32.8%)の増となった。これらにより、農林水産業費全体では57億32百万円(34.8%)の増となった。

⑥ 商工費

安田町の地場産品販売施設整備事業による1億72百万円の増や、仁淀川町のゆの森改修工事の1億51百万円の増などがあるが、地域の経済対策に資することなどを目的に実施した定額給付金給付事業による影響も大きく、23億79百万円(+48.9%)の増となっている。

⑦ 教育費

給食費は、四万十市や四万十町での給食センター建設終了に伴い12億30百万円の減となっているが、小学校費、中学校費、幼稚園費では統合事業、耐震補強などに伴いそれぞれ増加しており、教育費全体では38億54百万円(+12.7%)の増となっている。

(単位千円、%)

6. 積立基金現在高の状況

財政調整的な基金(財政調整基金+減債基金)合計額は、62億63百万円(+14.5%)の増で、494億28百万円となり、これまでのピークである平成13年度残高を上回ることとなった。この背景には、今後の地方財政の見通しの不透明さに対する警戒感があるものと考えられる。また、その他特定目的のための基金も含めた積立基金は、114億2百万円(+11.4%)の増となり、基金残高は5年連続のプラスとなるとともに過去最大となった。

財政調整的な基金は、市部で26億8百万円(+16.0%)の増、町村部では36億54百万円(+13.6%)の増となっている。

その他、特定目的基金は、全体で51億39百万円(+9.1%)の増となっている。

積立基金現在高

(単位百万円、%)

	21年度末現在高						20年度末現在高								
	市部		町村部		合計		市部		町村部		合計				
	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率			
財政調整的な基金	18,929	2,608	16.0	30,500	3,654	13.6	49,428	6,263	14.5	16,321	11.9	26,845	9.5	43,166	10.4
財政調整基金	11,584	1,238	12.0	16,842	1,757	11.6	28,426	2,994	11.8	10,346	19.2	15,085	11.3	25,431	14.4
減債基金	7,345	1,370	22.9	13,658	1,898	16.1	21,003	3,268	18.4	5,975	1.1	11,760	7.2	17,734	5.1
その他特定目的基金	27,813	3,228	13.1	33,942	1,911	6.0	61,754	5,139	9.1	24,584	8.2	32,031	5.1	56,615	6.4
合計	46,741	5,837	14.3	64,441	5,565	9.5	111,183	11,402	11.4	40,905	9.6	58,876	7.0	99,781	8.1

積立基金増減額比較表(20年度中増減・21年度中増減)

(単位百万円、%)

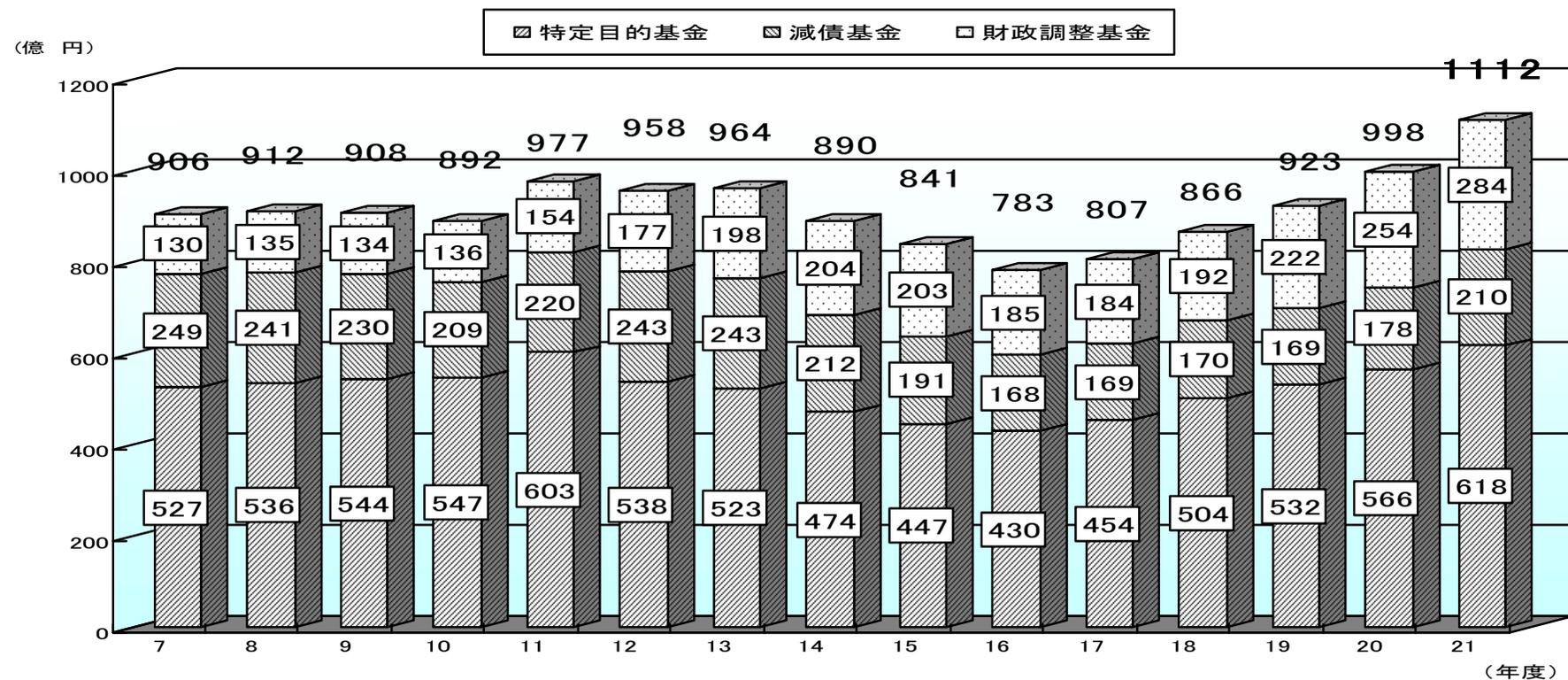
		財政調整基金		減債基金		財調+減債		その他特定目的基金		基金合計	
		増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
20	市部	1,669	19.2	67	1.1	1,737	11.9	1,854	8.2	3,591	9.6
	町村部	1,535	11.3	794	7.2	2,329	9.5	1,547	5.1	3,876	7.0
	計	3,204	14.4	862	5.1	4,066	10.4	3,401	6.4	7,467	8.1
21	市部	1,238	12.0	1,370	22.9	2,608	16.0	3,228	13.1	5,837	14.3
	町村部	1,757	11.6	1,898	16.1	3,654	13.6	1,911	6.0	5,565	9.5
	計	2,994	11.8	3,268	18.4	6,263	14.5	5,139	9.1	11,402	11.4
差引	市部	▲432	▲7.2	1,303	21.8	872	4.1	1,374	4.9	2,246	4.7
	町村部	222	0.3	1,103	8.9	1,325	4.1	364	0.9	1,689	2.5
	計	▲209	▲2.6	2,406	13.3	2,197	4.1	1,738	2.7	3,935	3.3

	平成20年度末→21年度末 基金残高増減額・増減率					
	財政調整基金	増減率	減債基金	増減率	財調+減債	増減率
高知市	2,157	0.1	643,541	58.8	645,698	22.9
室戸市	31,866	6.3	▲49,389	▲17.3	▲17,523	▲2.2
安芸市	221,253	107.9	23,117	40.8	244,370	93.4
南国市	2,179	0.2	245,464	123.8	247,643	23.1
土佐市	234,442	21.0	35,923	2.4	270,365	10.4
須崎市	▲17,511	▲15.4	175,369	42.7	157,858	30.1
宿毛市	335,919	38.1	▲64,523	▲49.5	271,396	26.8
土佐清水市	100,958	37.1	4,055	306.7	105,013	38.4
四万十市	600	0.2	316,408	98.9	317,008	47.5
香南市	129,466	7.4	34,076	3.6	163,542	6.1
香美市	196,368	7.7	6,438	0.6	202,806	5.6
東洋町	100	0.0	100	0.2	200	0.1
奈半利町	100,335	44.0	▲89,577	▲36.6	10,758	2.3
田野町	5,922	3.8	113,431	27.4	119,353	20.9
安田町	32,724	10.6	2,346	0.4	35,070	3.7
北川村	15,900	4.1	54,200	9.8	70,100	7.5
馬路村	46,522	14.8	2,022	0.4	48,544	5.8
芸西村	51,439	17.9	1,331	0.4	52,770	8.5
本山町	148,000	33.0	▲10,500	▲7.7	137,500	23.6
大豊町	90,000	13.7	62,002	13.9	152,002	13.8
土佐町	30,000	3.7	81,065	15.9	111,065	8.5
大川村	72,898	28.1	23,540	83.3	96,438	33.6
いの町	60,454	20.4	389,539	23.5	449,993	23.1
仁淀川町	136,367	6.7	42,490	19.2	178,857	8.0
中土佐町	90,369	5.0	▲1,554	▲0.3	88,815	3.8
佐川町	334,622	25.6	116,590	58.6	451,212	30.0
越知町	28,460	6.9	13,490	3.2	41,950	5.0
檜原町	63,430	18.4	747,134	38.6	810,564	35.5
日高村	117,969	48.3	1,472	0.4	119,441	20.5
津野町	77,870	6.6	225,583	20.7	303,453	13.4
四万十町	10,292	0.7	57,469	9.1	67,761	3.1
大月町	84,836	32.1	20,865	10.1	105,701	22.4
三原村	155,966	34.7	1,205	0.5	157,171	22.4
黒潮町	2,222	0.2	43,532	10.6	45,754	3.1
市計	1,237,697	12.0	1,370,479	22.9	2,608,176	16.0
町村計	1,756,697	11.6	1,897,775	16.1	3,654,472	13.6
市町村計	2,994,394	11.8	3,268,254	18.4	6,262,648	14.5

積立基金現在高の推移

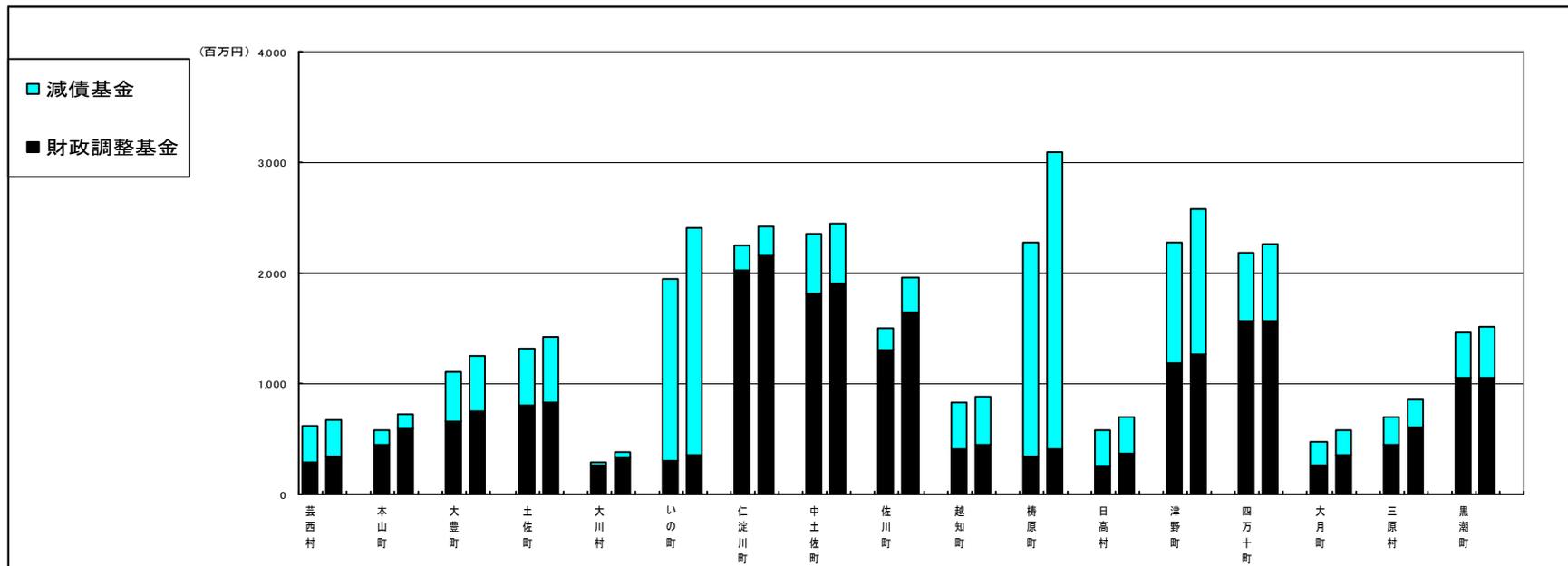
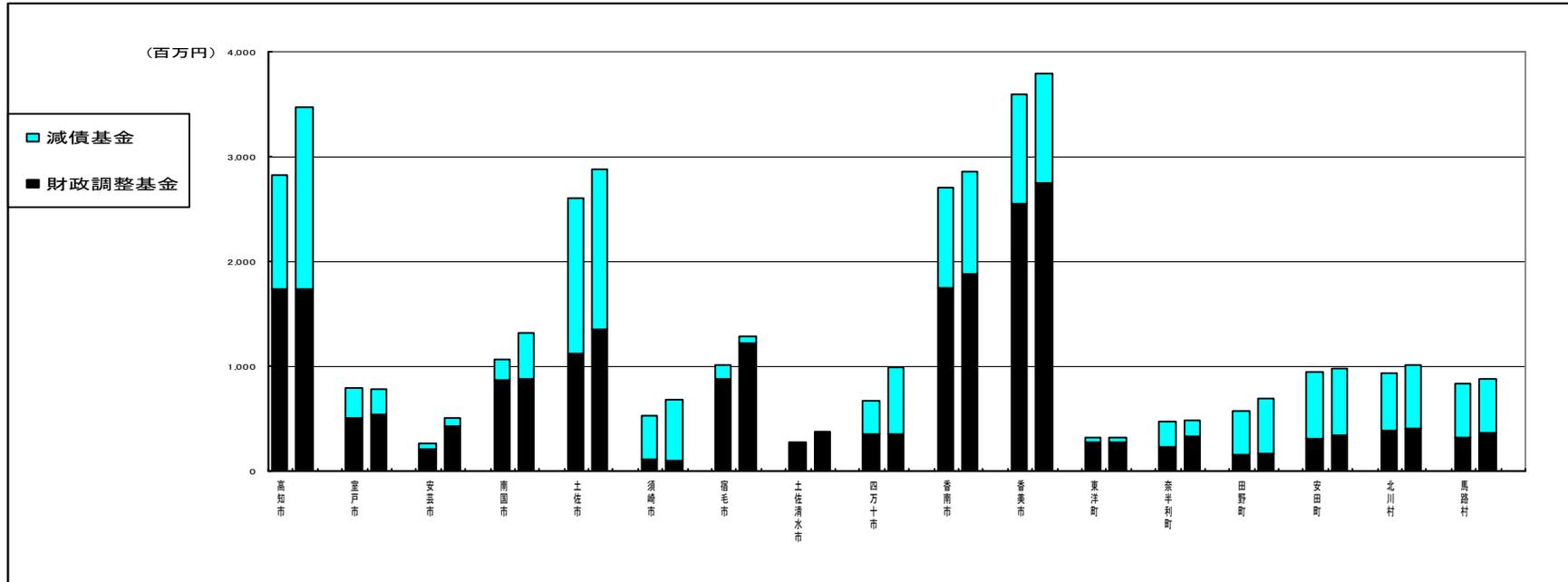
(単位百万円、%)

	平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	残高	対前年増減率	残高	対前年増減率	残高	対前年増減率	残高	対前年増減率	残高	対前年増減率
財政調整的基金	35,308	0.1	36,186	2.5	39,100	8.1	43,165	10.4	49,428	14.5
財政調整基金	18,453	▲ 0.4	19,189	4.0	22,228	15.8	25,431	14.4	28,426	11.8
減債基金	16,855	0.6	16,997	0.8	16,872	▲ 0.7	17,734	5.1	21,003	18.4
その他特定目的基金	45,416	5.6	50,454	11.1	53,214	5.5	56,615	6.4	61,754	9.1
合 計	80,724	3.1	86,640	7.3	92,314	6.5	99,781	8.1	111,183	11.4



市町村別 財政調整的基金の残高の状況

(注)左がH20末残高、右がH21末残高

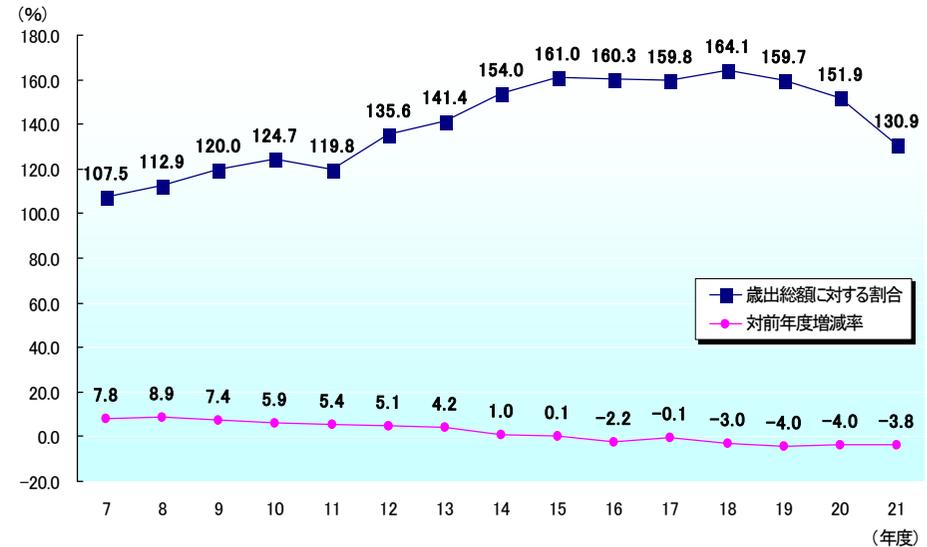


7. 地方債現在高の状況

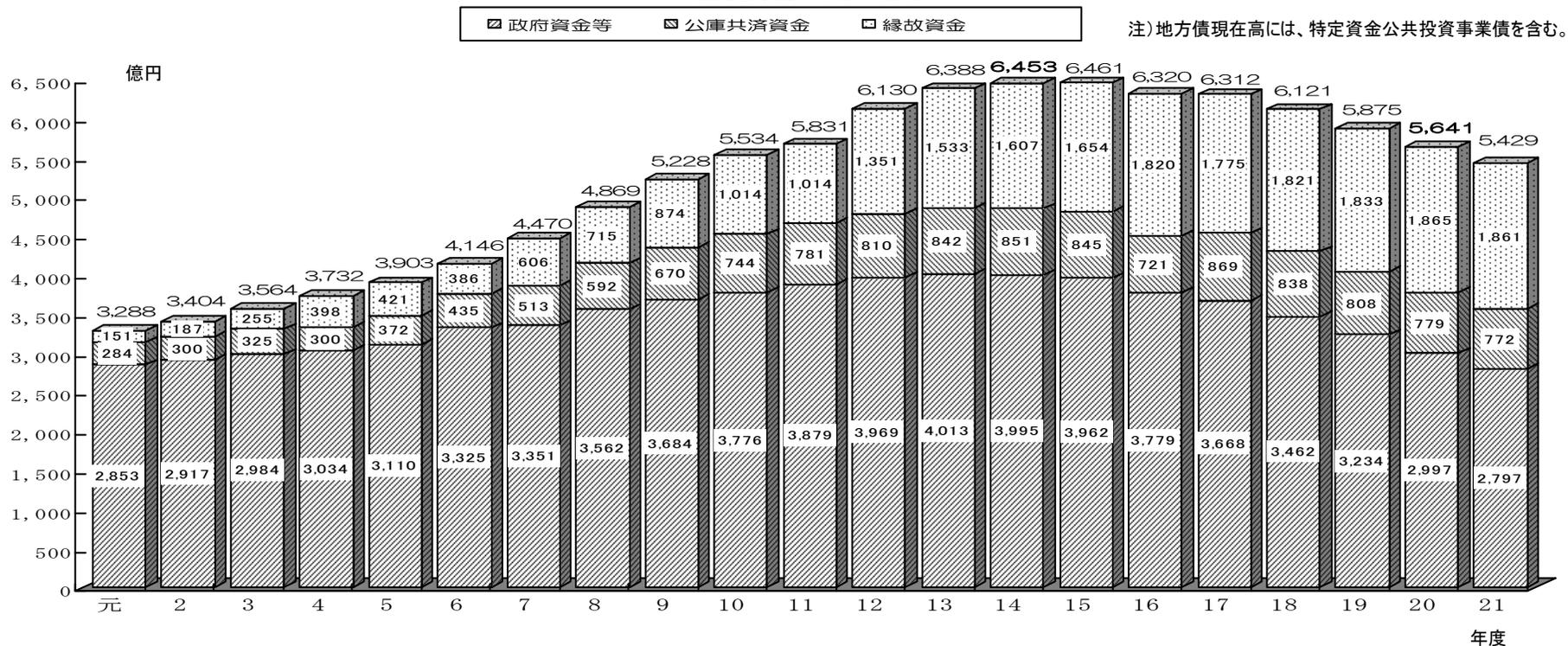
地方債発行額は、教育・福祉施設等整備事業債4億53百万円(▲19.9%)の減、災害復旧事業債1億50百万円(▲28.7%)の減、過疎対策事業債23億7百万円(▲26.8%)の減など新発債の抑制を行っているものの、一般単独事業債である合併特例事業債は四万十市の新庁舎建設や中土佐町の夢・未来基金創設事業などにより37億23百万円(+78.0%)の増、臨時財政対策債は48億9百万円(+55.2%)の増となり、全体で413億78百万円と2年連続の増(35億85百万円、+9.5%)となった。

一方、地方債償還元金では、625億円と引き続き地方債発行額を大きく上回る状況にある。このため、地方債残高は5,429億41百万円と前年度から211億22百万円(▲3.7%)の減と6年連続マイナスとなった。

歳出総額に対する地方債残高の割合は、前年度を21.0ポイント下回って130.9%となった。



地方債現在高の推移



8. 将来にわたる実質的な財政負担の状況

将来にわたる実質的な財政負担は、全国市町村では、地方債現在高の減少及び積立基金現残高の増加により、前年度末と比べ7,193億円(▲1.4%)減の52兆4,695億円となっている。

県内市町村では、地方債現残高が211億22百万円(▲3.7%)の減、積立基金現残高が114億2百万円(+11.4%)増加したことなどから、185億16百万円(▲3.9%)の減少となっている。

※普通会計決算における「将来にわたる実質的な財政負担」とは、地方債現在高等の地方公共団体の将来的な負担について、主な要因を用いて簡略に表すためのものである。

県内市町村の将来にわたる実質的な財政負担の状況

(単位百万円、%)

区 分	21年度	20年度	増減額	増減率	前年度増減率	全国の状況	
						増減率	前年度増減率
地方債現在高A	542,941	564,063	▲ 21,122	▲ 3.7	▲ 4.0	▲ 0.9	▲ 2.2
債務負担行為額B	26,712	12,704	14,008	110.3	16.4	▲ 2.5	0.0
積立基金現在高C	111,183	99,781	11,402	11.4	8.1	0.9	3.4
財政調整基金	28,426	25,431	2,994	11.8	14.4	3.1	5.8
減債基金	21,003	17,734	3,268	18.4	5.1	▲ 2.7	▲ 2.5
その他特定目的基金	61,754	56,615	5,139	9.1	6.4	0.2	3.1
実質的な財政負担(A+B-C)	458,469	476,985	▲ 18,516	▲ 3.9	▲ 5.7	▲ 1.4	▲ 2.8

全国市町村の将来にわたる実質的な財政負担の状況

(単位億円、%)

区 分	21年度	20年度	増減額	増減率	前年度増減率
地方債現在高A	551,314	556,041	▲ 4,727	▲ 0.9	▲ 2.2
債務負担行為額B	64,949	66,602	▲ 1,653	▲ 2.5	0.0
積立基金現在高C	91,568	90,754	813	0.9	3.4
財政調整基金	32,511	31,534	978	3.1	5.8
減債基金	9,685	9,951	▲ 266	▲ 2.7	▲ 2.5
その他特定目的基金	49,372	49,269	102	0.2	3.1
実質的な財政負担(A+B-C)	524,695	531,889	▲ 7,193	▲ 1.4	▲ 2.8

9. 今後に向けて

(1) 市町村財政の現状と見通し

県内の市町村財政の重荷となってきた公債費の圧縮に取り組む中で、地方債の新規発行の抑制や繰上償還を実施してきた結果、地方債の残高も6年連続で減少した。なお、「実質公債費比率」は、今後改善傾向にあるが、全国平均と比べて、依然として高い数値で推移すると見込まれる。

こうした中、公的経済に依存する割合が大きい本県の状況を踏まえて、「中期的な財政収支の見通し」に基づき、市町村の役割を的確に果たしていくことが期待される。

(2) 今後の対応

県内市町村では、財政収支の改善が図られ、「健全化判断比率」も好転してきているが、産業基盤の脆弱さなどから地方税収入等の自主財源の増加は見込み難く、また、高齢化の急速な進行により、社会保障関係経費が引き続き増加する傾向にある中、今後も「地方の一般財源」の必要性は高まるものと思われる。

また、自主財源に乏しく歳入に占める地方交付税の割合が特に大きく、今後の国の予算編成や地方財政対策の動向により、財政運営が大きく左右される状況にあることに変わりはない。このため、地方六団体等、関係機関との連携などにより、条件不利地域としての厳しい県内の実情を訴え、地方交付税の総額の確保を求めていくと同時に、国の経済対策等にも対応しながら、産業振興計画や教育改革、日本一の健康長寿県構想の推進などを通じ、地域の活性化と安定的な財政運営の両立を図っていくことが求められる。

各種財政指標市町村別一覧表(1/2)

財政力指数
(3ヶ年平均)

順	市町村名	数値
1	高知市	0.60
2	南国市	0.58
3	須崎市	0.40
3	いの町	0.40
5	宿毛市	0.38
5	四万十市	0.38
7	香南市	0.38
7	土佐市	0.37
9	香美市	0.32
10	佐川町	0.32
11	安芸市	0.30
12	日高村	0.29
13	土佐清水市	0.26
13	芸西村	0.26
15	室戸市	0.24
16	四万十町	0.24
16	土佐町	0.23
18	黒潮町	0.22
19	田野町	0.20
19	仁淀川町	0.20
19	越知町	0.20
19	北川村	0.19
23	中土佐町	0.19
24	奈半利町	0.18
25	大豊町	0.17
25	安田町	0.16
25	馬路村	0.16
25	本山町	0.16
25	津野町	0.16
30	大月町	0.15
31	東洋町	0.14
31	大川村	0.13
33	三原村	0.12
34	橋原町	0.10

全0.55

県0.26

経常収支比率

順	市町村名	数値
1	橋原町	67.0
2	津野町	69.5
3	仁淀川町	80.6
4	馬路村	83.2
5	田野町	84.4
6	土佐町	85.1
6	日高村	85.8
8	大月町	86.8
9	中土佐町	87.3
10	土佐市	87.4
11	大豊町	87.4
12	北川村	87.6
13	芸西村	87.8
14	四万十町	88.3
15	本山町	88.7
16	佐川町	88.7
17	黒潮町	89.4
18	安芸市	89.6
19	香美市	89.7
20	越知町	89.9
20	三原村	89.9
22	宿毛市	90.6
23	いの町	90.6
23	香南市	91.1
25	土佐清水市	92.0
26	奈半利町	92.1
27	高知市	92.4
28	大川村	92.6
29	南国市	92.7
29	四万十市	93.2
31	東洋町	94.3
32	安田町	94.8
33	須崎市	96.9
34	室戸市	101.0

県90.5

全91.8

公債費負担比率

順	市町村名	数値
1	土佐町	13.2
2	本山町	13.8
3	芸西村	13.8
4	大川村	13.8
5	土佐市	14.3
6	東洋町	16.2
7	北川村	16.5
8	中土佐町	17.0
9	香美市	17.5
10	馬路村	18.3
11	宿毛市	18.4
12	日高村	18.7
13	仁淀川町	18.7
13	田野町	19.3
15	四万十市	19.9
16	黒潮町	20.3
16	いの町	20.3
18	橋原町	20.5
18	三原村	20.8
20	佐川町	21.0
21	土佐清水市	21.1
22	越知町	21.5
23	室戸市	22.1
24	大月町	23.4
25	四万十町	23.6
26	大豊町	24.7
27	南国市	25.2
28	須崎市	25.3
29	香南市	28.8
30	高知市	29.1
31	安芸市	29.7
32	津野町	31.3
33	奈半利町	31.8
34	安田町	35.1

県24.2

地方債現在高比率

順	市町村名	数値
1	本山町	122.9
2	土佐町	129.9
3	東洋町	141.2
4	北川村	146.3
5	橋原町	148.7
6	佐川町	148.9
7	芸西村	151.1
8	越知町	155.4
9	津野町	161.2
10	日高村	167.0
11	南国市	167.1
12	いの町	169.7
13	田野町	170.8
14	香美市	171.6
15	奈半利町	174.6
16	宿毛市	175.1
17	仁淀川町	176.4
18	土佐市	180.3
19	大豊町	183.3
20	馬路村	188.9
21	香南市	191.5
22	中土佐町	199.9
23	黒潮町	202.0
24	三原村	202.2
25	安田町	212.6
26	大月町	212.8
27	室戸市	219.1
28	四万十町	223.7
29	大川村	234.1
30	四万十市	235.7
31	土佐清水市	236.2
32	安芸市	238.7
33	須崎市	293.7
34	高知市	299.8

県231.2

積立金現在高比率

順	市町村名	数値
1	橋原町	236.3
2	北川村	176.7
3	馬路村	159.9
4	芸西村	143.8
5	田野町	140.8
6	安田町	133.0
7	中土佐町	124.6
8	奈半利町	119.0
9	津野町	109.2
10	三原村	104.5
11	いの町	102.5
12	土佐市	96.7
13	大豊町	88.4
14	仁淀川町	85.5
15	大川村	83.3
16	土佐町	81.2
17	香美市	80.9
18	黒潮町	75.2
19	佐川町	69.7
20	本山町	69.1
21	香南市	60.3
22	日高村	58.5
23	四万十町	47.6
24	越知町	46.2
25	四万十市	42.3
26	東洋町	41.0
27	安芸市	33.7
28	宿毛市	32.4
29	大月町	23.9
30	南国市	21.3
31	室戸市	19.6
32	土佐清水市	17.1
33	高知市	12.9
34	須崎市	10.0

県47.4

実質公債費比率
(3ヶ年平均)

順	市町村名	数値
1	津野町	5.3
2	橋原町	8.0
3	土佐市	10.2
4	大豊町	10.3
5	北川村	11.3
6	田野町	11.5
7	馬路村	12.5
8	大川村	12.9
9	黒潮町	13.0
10	大月町	13.2
11	芸西村	13.3
11	仁淀川町	13.4
13	中土佐町	13.9
14	越知町	14.2
15	香美市	14.3
16	土佐町	14.3
17	奈半利町	15.8
18	日高村	16.0
19	四万十町	16.1
19	佐川町	16.4
21	東洋町	17.3
22	いの町	17.3
23	四万十市	17.4
24	本山町	18.0
25	南国市	18.3
26	室戸市	18.6
27	高知市	19.2
28	土佐清水市	19.3
29	香南市	19.9
29	宿毛市	20.2
31	安田町	20.2
32	三原村	20.9
33	須崎市	22.5
34	安芸市	24.5

全11.2

県17.4

↑協議
↓許可

18.0

※対標準財政規模(臨時財政対策債含む)

※対標準財政規模(臨時財政対策債含む)

(注1) 県: 県平均、全: 全国平均(いずれも財政力指数は単純平均、その他の指数は加重平均)

(注2) 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率は「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算定されたものである。

各種財政指標市町村別一覽表(2/2)

実質公債費比率 (単年度比率)			実質赤字比率			連結実質赤字比率			将来負担比率			標準財政規模(単位:千円)	
順	市町村名	数値	順	市町村名	数値	順	市町村名	数値	順	市町村名	数値	市町村名	数値
1	津野町	2.6	1	北川村	-13.23	1	土佐市	-28.69	1	禰原町	-246.5	高知市	82,388,631
2	禰原町	6.7	2	中土佐町	-13.15	2	佐川町	-18.89	2	北川村	-136.5	室戸市	5,686,178
3	田野町	8.4	3	田野町	-9.07	3	黒潮町	-15.97	3	馬路村	-110.0	安芸市	6,700,060
4	北川村	9.7	4	香美市	-8.50	4	北川村	-15.20	4	奈半利町	-97.2	南国市	11,488,609
5	馬路村	10.4	5	黒潮町	-7.71	5	中土佐町	-14.34	5	津野町	-90.4	土佐市	7,267,253
6	土佐市	10.4	6	東洋町	-7.30	6	いの町	-14.21	6	田野町	-85.2	須崎市	7,573,382
7	仁淀川町	10.6	7	奈半利町	-5.99	7	禰原町	-13.80	7	中土佐町	-44.9	宿毛市	6,735,850
8	大川村	10.6	8	大豊町	-5.73	8	香美市	-13.74	8	芸西村	-34.1	土佐清水市	5,458,919
9	中土佐町	10.8	9	芸西村	-5.61	9	土佐清水市	-13.26	9	仁淀川町	-30.5	四万十市	11,633,286
10	奈半利町	11.6	10	大月町	-5.44	9	本山町	-11.75	10	安田町	-25.3	香南市	11,050,889
11	黒潮町	12.2	11	馬路村	-4.82	11	宿毛市	-10.83	11	佐川町	0.1	香美市	9,673,913
11	越知町	12.4	12	大川村	-4.30	12	越知町	-10.64	12	大豊町	5.4	東洋町	1,628,149
13	土佐町	12.8	13	佐川町	-4.27	13	田野町	-10.59	13	いの町	9.8	奈半利町	1,794,652
14	大月町	13.0	13	四万十町	-4.25	14	東洋町	-9.34	14	日高村	14.0	田野町	1,519,303
15	香美市	13.0	15	仁淀川町	-4.05	15	四万十町	-8.97	15	土佐町	14.9	安田町	1,632,425
16	大豊町	13.0	16	土佐清水市	-3.77	16	大川村	-7.97	16	土佐市	24.7	北川村	1,176,915
17	日高村	13.2	17	宿毛市	-3.49	17	奈半利町	-7.85	17	三原村	32.2	馬路村	1,049,227
18	東洋町	13.8	18	安田町	-3.44	18	芸西村	-7.56	18	大川村	34.6	芸西村	1,718,912
19	四万十町	14.2	19	三原村	-3.09	19	須崎市	-7.36	19	越知町	43.6	本山町	2,232,120
19	芸西村	14.4	20	本山町	-2.93	20	大豊町	-6.48	20	香美市	46.2	大豊町	2,966,727
21	佐川町	15.9	21	津野町	-2.80	21	大月町	-6.01	21	本山町	49.8	土佐町	2,438,642
22	いの町	16.1	22	須崎市	-2.67	22	南国市	-5.68	22	黒潮町	51.8	大川村	614,215
23	本山町	16.5	23	越知町	-2.67	23	馬路村	-5.62	23	東洋町	62.1	いの町	8,151,422
24	南国市	16.5	24	四万十市	-2.40	24	仁淀川町	-5.21	24	香南市	71.5	仁淀川町	4,405,087
25	四万十市	16.6	25	禰原町	-2.06	25	日高村	-5.09	25	四万十町	73.7	中土佐町	3,685,915
26	三原村	18.3	26	土佐町	-1.97	26	香南市	-5.08	26	南国市	101.9	佐川町	4,183,177
27	土佐清水市	18.5	27	日高村	-1.55	27	安芸市	-4.80	27	大月町	127.0	越知町	2,777,002
28	香南市	18.7	28	土佐市	-1.08	28	三原村	-4.69	28	室戸市	166.6	禰原町	3,544,701
29	安芸市	18.8	29	香南市	-0.95	29	安田町	-3.97	29	宿毛市	169.6	日高村	2,020,605
29	高知市	19.3	30	安芸市	-0.84	30	土佐町	-3.37	30	四万十市	171.7	津野町	3,766,052
31	宿毛市	19.4	31	いの町	-0.77	31	津野町	-2.87	31	土佐清水市	186.5	四万十町	8,718,924
32	安田町	20.0	32	南国市	-0.76	32	四万十市	-2.09	32	安芸市	203.3	大月町	2,949,198
33	須崎市	21.0	33	高知市	-0.48	33	高知市	3.26	33	須崎市	228.0	三原村	1,233,213
34	室戸市	21.1	34	室戸市	-0.36	34	室戸市	6.50	34	高知市	257.7	黒潮町	4,936,610
												市計	165,656,970
												町村計	69,143,193
												合計	234,800,163

県17.3

県-2.41

県-4.74

全92.8

県136.8

財政指標等の説明

○実質収支

歳入決算額から歳出決算額を単純に差し引いた額（形式収支）から、翌年度への繰越財源（継続費の過時繰越〔執行残額〕、繰越明許費繰越等に伴い翌年度へ繰り越すべき財源）を差し引いたもの。歳入の中には前年度の実質収支が繰越金として含まれているため、実質収支には過去からの収支の赤字・黒字要素が含まれている。

○実質単年度収支

実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額（単年度収支【実質収支は前年度以前からの収支の累積であるので、その影響を控除したもの】）から、実質的な赤字要素【財政調整基金の取崩し】や黒字要素【財政調整積立金・地方債繰上償還】を加減したもの。当該年度だけの実質的な収支を把握するための指標。

○経常収支比率

地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、人件費や維持補修費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当されたものが占める割合。

○実質公債費比率

地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出し金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額（普通交付税が措置されるものを除く）に充当されたものの占める割合。（前3年度の平均値）

○地方債現在高比率

起債により借入している金額（借入金残高）の標準財政規模に対する割合。

○積立金現在高比率

各種基金に積み立てている金額（基金残高）の標準財政規模に対する割合。

（参考）標準財政規模・・・自治体が標準的な行政事務を行う場合に必要な一般財源の総額（一般財政の標準規模）で、普通交付税と標準的な収入の合算値